



千葉県立美術館 年報 No.43 平成28年度

April 2016 – March 2017

Annual Bulletin of Chiba Prefectural Museum of Art

目 次

ごあいさつ	1
沿革	2
平成28年度主要記事	4
展示事業	
1 アート・コレクション展	6
2 企画展	12
3 千葉県移動美術館	14
普及事業	
1 企画展関連事業	16
2 ワークショップ	17
3 実技講座	18
4 博学連携事業	19
5 地域連携事業	20
6 活動協力など	21
7 情報資料室	22
調査・収集活動	
1 平成28年度貸出資料一覧	24
2 平成28年度新収蔵資料一覧	25
3 平成28年度収蔵資料数一覧	32
管理運営	
1 組織	34
2 平成28年度職員	34
3 平成28年度利用状況	35
4 施設	38
平成28年度利用案内	40

ご あ い さ つ

千葉県立美術館は、昭和49年の開館以来、地域美術館及び近代美術館としての活動を通し、県民の皆様の様々な美術に対する要望にお応えできるよう努めておりますが、このたび、平成28年度の活動を取りまとめた「年報No.43」を刊行いたします。

企画展として、「メタルアートの巨人―津田信夫」を平成28年10月25日から平成29年1月15日までの65日間開催し、6千人を超す来館者をお迎えすることができました。また、第40回目となる移動美術館については、2会場開催し、成田市文化芸術センターと大網白里市保健文化センターを会場としました。

本館が収蔵する作品の展示については、年間を通して様々な切り口で「近代洋画の先駆者 浅井忠」を紹介した他、「乙女シリーズを超えて―日本画家若木山の挑戦」「日本画の秘密―画材・技法・表現―」「北詰コレクション メタルアートの世界」等特徴あるテーマにより構成した「アート・コレクション展」を開催しました。また、県内在住の若手作家を取り上げた展覧会「こどものための展覧会 海の不思議ないきもの～造形作家 木暮奈津子の世界～」 「木から生まれる物語～藤田朋一と県美収蔵作家のコラボ展示～」を開催しました。

このほか、美術についての理解を深め、作品鑑賞の一助とするため、展覧会に関連した美術講演会やミュージアムコンサートを催しました。さらに、こどもたちに創作の喜びや美術館活動に対する理解を深めてもらうための「ワークショップ」、「美術館体験学習」、「おもしろ鑑賞教室」などを実施したほか、学校への出前授業である「出張鑑賞教室」にも取り組みました。また、県民の皆様の美術創作への意欲にお応えできるよう美術の各分野にわたる実技講座も実施しました。

作品収集にあたりましては、収集基本方針に基づき、作家や所蔵家の方々の協力を得ながら、コレクションの体系化とその充実を図りました。

今後とも、関係諸機関や各団体をはじめ、県民の皆様方の指導と支援をいただきますようお願いいたします。

平成30年3月

千葉県立美術館長
田 村 俊 雄

■ 治 革 ■

昭和44年12月9日	第1回千葉県立美術館建設懇談会を開催 (委員15名)	昭和55年3月16日	県民アトリエ棟完成記念講演会
昭和45年1月19日	県立美術館建設の請願書が2月県議会で採決	昭和55年4月1日	千葉県美術品取得基金条例施行
昭和45年7月24日	建設地として千葉公園に内定	昭和55年9月9日	県民アトリエ棟情報資料室開設
昭和45年11月12日	第1回美術館設置準備専門委員会を開催 (委員10名)	昭和58年7月29日	美術普及コーナー開設
昭和46年3月31日	千葉公園内の美術館基本構想成立	昭和58年11月12日	開館10周年と県展開催35周年を記念した記念碑建立
昭和46年6月24日	体育館移転問題等で千葉公園内建設が不可能となる代案として千葉市中央港埋立地を提示	昭和61年3月25日	展示棟、収蔵庫、機械室増築工事設計予算化
昭和47年1月5日	建設地を千葉市中央港の埋立地に決定し、使用について開発庁長と教育長で覚書を交換	昭和61年4月10日	入口門扉4ヶ所設置
昭和47年3月31日	基本設計完了(株式会社大高建築設計事務所)	昭和61年4月23日	美術館西側沿道寄り生垣植栽
昭和47年7月31日	展示棟第1期工事の実施設計完了	昭和61年8月12日	講堂浸水防止工事完了
昭和47年9月21日	展示棟杭打工事着工	昭和62年3月25日	機械室増築基本設計及び展示棟、収蔵庫、機械室増築工事実施設計完了
昭和47年10月13日	展示棟建築工事請負契約議案可決	昭和62年10月15日	展示棟、収蔵庫、機械室増築工事着工(監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店)
昭和47年12月10日	展示棟建築工事着工(監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店)	昭和63年5月20日	受水槽設備改修工事(地上式)着工
昭和48年4月1日	文化課に美術館準備班を置き、開館事務開始	昭和63年8月31日	受水槽設備改修工事(地上式)完了
昭和48年11月30日	管理棟(第2期工事)の実施設計完了	昭和63年8月31日	展示棟(第8展示室)、収蔵庫(第3、4室)、機械室増築工事完了
昭和49年3月31日	展示棟竣工	平成元年2月28日	増築展示棟周辺芝張り工事完了
昭和49年4月1日	千葉県立美術館発足(職員14名)	平成元年4月1日	普及課が新設され、3課で業務実施
昭和49年10月23日	開館記念式典開催	平成元年4月20日	開館15周年記念特別展「房総と近代美術」を開催
昭和49年10月24日	開館記念展「千葉県美術展覧会」開催 一般公開開始	平成元年9月11日	空調機改修工事実施設計完了
昭和50年2月21日	管理棟杭打工事着工	平成2年6月8日	空調機改修工事完了
昭和50年3月13日	管理棟建築工事請負契約議案可決	平成2年9月29日	収蔵庫(第1、2室)冷凍機改修工事着工
昭和50年3月16日	管理棟建築工事着工(監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店)	平成2年11月7日	室内標識改修工事着工
昭和51年2月10日	管理棟竣工	平成3年1月31日	収蔵庫(第1、2室)冷凍機改修工事完了
昭和51年3月2日	管理棟完成記念特別展「浅井忠とその師弟展」を開催	平成3年2月20日	室内標識改修工事完了
昭和51年6月7日	寄付によって、正面玄関植栽	平成3年12月6日	空調用ポンプ改修工事完了
昭和52年3月12日	彫刻の野外展示開始	平成3年4月1日	運営の一部を(財)千葉県社会教育施設管理財団へ委託
昭和52年4月10日	展示棟の一室に美術普及室を開設	平成4年10月20日	温湿度記録装置改修工事完了
昭和53年1月18日	外構工事として、駐車場拡張(97台)	平成4年12月18日	食堂改修工事完了
昭和53年2月21日	美術普及棟の準備会発足	平成6年7月23日	開館20周年記念特別展「房総の美術」を開催
昭和53年10月17日	美術普及棟建築予算を計上	平成10年2月23日	ガス設備改修工事完了
昭和53年11月18日	浅井忠像完成除幕式	平成10年12月24日	空調設備改修工事完了
昭和53年11月30日	美術普及棟実施設計完了	平成11年6月5日	開館25周年記念特別展「ヒューストン美術館展」を開催
昭和54年1月8日	美術普及棟を県民アトリエ棟と改称	平成12年3月30日	屋根材剥落補修工事完了
昭和54年3月5日	県民アトリエ棟建築工事請負契約議案可決	平成12年7月31日	点字ブロック設置工事完了
昭和54年3月22日	県民アトリエ棟建築工事着工(監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店)	平成12年7月31日	文部省委嘱事業「親しむ博物館づくり事業」受託
昭和55年2月29日	県民アトリエ棟竣工	平成13年3月29日	屋根材剥落補修工事(第7展示室)完了
		平成14年3月25日	屋根材剥落補修工事(第6展示室)完了
		平成14年3月25日	非常灯用直流電源装置改修工事完了
		平成14年3月25日	防犯カメラ改修工事完了
		平成14年12月20日	直流電源装置蓄電池改修工事完了

平成15年 3月25日 空調設備改修工事実施設計完了
平成15年 7月10日 空調設備改修工事完了
平成16年 4月18日 来館者500万人達成
平成16年11月27日 開館30周年記念企画展「漁民を描く一渡辺
學の世界」開催
平成17年 8月20日 空調用インバータ装置改修工事完了
平成18年 3月21日 電話装置改修工事完了
平成18年 3月31日 アトリエ棟空調機修繕工事完了
平成18年 3月31日 (財)千葉県社会教育施設管理財団への運営
委託終了
平成21年 3月31日 空調設備修繕工事完了
平成22年 3月25日 耐震補強事前調査完了
平成23年 3月11日 東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)発生
3月末まで臨時休館
平成23年 6月17日 来館者600万人達成
平成23年 6月30日 耐震補強設計完了
平成24年 3月21日 耐震意匠設計完了
平成24年12月12日 耐震改修等工事着工
平成25年 1月 4日 耐震改修等工事により休館
平成26年 9月30日 耐震改修等工事竣工
平成27年 1月23日 開館40周年及び再開館記念式典開催
平成27年 1月24日 開館40周年記念特別企画展「平山郁夫展－
仏教伝来の軌跡、そして平和の祈り－」を
開催
平成27年10月 6日 給水管改修工事(管理棟)完了
平成27年11月28日 第8展示室軒天改修工事完了
平成28年 3月28日 給水設備改修工事完了



■平成28年度主要記事■

- 4月16日 アート・コレクション「ボン・ボヤージュ！」(～7/3)
- 4月16日 呈茶会
- 4月23日 アート・コレクション「近代洋画の先駆者 浅井忠1」(～7/3)
- 4月23日 アート・コレクション「日本画家若木山の挑戦」(～7/3)
- 4月29日 館長によるスペシャルギャラリートーク①
- 5月5日 館長によるスペシャルギャラリートーク②
- 5月5日 ワークショップ「しおかぜ気分なカンバッジ！」
- 6月1日 幕張中学校職場体験 (2)
- 6月4日 幕張総合高校美術館講座(11, 25, 7/2, 16, 17, 23)
- 6月7日 都賀中学校職場体験(8)
- 6月8日 実技講座「陶芸講座(基礎)」(9, 10, 15, 29, 7/6)
- 6月14日 稲毛高校付属中学校職場体験 (15)
- 6月15日 館長によるスペシャルギャラリートーク③
館長によるスペシャルギャラリートーク④
- 6月18日 館長によるスペシャルギャラリートーク⑤
- 6月25日 ワークショップ「小さなアニメーションをつくろう！」
- 7月9日 アート・コレクション「日本画の秘密ー画材・技法・表現ー」(～9/19)
- 7月9日 アート・コレクション「近代洋画の先駆者 浅井忠2」(～9/19)
- 7月9日 アート・コレクション「こどものための展覧会海の不思議ないきもの」(～9/19)
- 7月18日 館長によるスペシャルギャラリートーク⑥
- 7月30日 実技講座「ホリデーアート蜜蝋版画」(31)
- 8月2日 インターンシップ (3, 4)
- 8月6日 館長によるスペシャルギャラリートーク⑦
- 8月6日 ワークショップ「木暮さんとワークショップ 海の不思議ないきものをつくろう」
- 8月10日 実技講座「陶芸講座(中級)」(11, 12, 21, 26, 9/4)
- 8月23日 博物館実習 (～8/31)
- 8月27日 館長によるスペシャルギャラリートーク⑧
- 8月27日 「美術館でいろいろつくろう！夏休みワークショップ」
- 9月3日 ワークショップ「日本画の技『たらしこみ』に挑戦！」
- 9月23日 第40回千葉県移動美術館ー千葉県立美術館コレクション展(～10/16)
会場：成田市文化芸術センター
- 9月24日 (移動展開連事業) ギャラリートーク
会場：成田市文化芸術センター
- 10月1日 千葉県移動美術館ワークショップ
会場：成田市文化芸術センター
- 10月6日 (移動展開連事業) ギャラリートーク
会場：成田市文化芸術センター (16)
- 10月9日 「千葉市の魅力再発見フェア」関連ワークショップ
会場：千葉そごう
- 10月15日 ワークショップ「ちばモノレール祭り2016」
- 会場：萩台モノレール基地
- 10月25日 企画展「メタルアートの巨人ー津田信夫」(～1/15)
- 10月29日 ワークショップ「等身大から始めよう」
- 10月30日 企画展ギャラリートーク
- 11月2日 第40回千葉県移動美術館ー千葉県立美術館コレクション展(～13)
会場：大網白里市保健文化センター
- 11月3日 企画展ギャラリートーク (6, 13, 20)
- 11月3日 (移動展開連事業) ギャラリートーク
会場：大網白里市保健文化センター (13)
- 11月3日 「千葉湊大漁まつり」関連ワークショップ
会場：ケーズハーバー
- 11月9日 高浜中学校・幸町第二中学校職場体験 (10)
- 11月12日 企画展開連ワークショップ「金属加工に挑戦ー鍍金」
- 11月15日 実技講座「金工」(17, 22, 26, 29, 12/1, 6)
- 11月16日 緑町中学校・花園中学校職場体験 (17)
- 11月19日 美術講演会「最後のマイスター 津田信夫の依頼制作」
- 11月19日 成田アート博覧会
会場：成田山参道 (～12/4)
- 12月1日 習志野第六中学校職場体験 (2)
- 12月3日 ワークショップ「オリジナルモノレールをつくろう！」
会場：千葉都市モノレール本社会議室
- 12月4日 企画展ギャラリートーク (11, 18)
- 12月17日 美術講演会「津田信夫とフランソワ・ポンポンーアール・デコのパリをめぐる」
- 12月17日 アート・コレクション「木から生まれる物語ー現代作家 藤田朋一と県美収蔵作家のコラボ展示ー」(～3/20)
- 12月25日 館長によるスペシャルギャラリートーク⑨
- 1月7日 企画展開連ワークショップ「粘土の不思議ー小さな彫刻を作ろうー」
- 1月8日 館長によるスペシャルギャラリートーク⑩
- 1月15日 館長によるスペシャルギャラリートーク⑪
- 1月18日 実技講座「篆刻」(2/1, 15, 3/1)
- 1月21日 アート・コレクション「コレクション名品展」(～4/16)
- 1月21日 アート・コレクション「近代洋画の先駆者 浅井忠3」(～4/16)
- 1月21日 アート・コレクション「新収蔵作品展」(～4/16)
- 1月21日 アート・コレクション「北詰コレクション メタルアートの世界」(～4/16)
- 2月21日 実技講座展覧会「美術館とつくろう」展 (～3/5)
- 2月25日 館長によるスペシャルギャラリートーク⑫
- 2月28日 東日本大震災記録写真展 (～3/5)
- 3月5日 東日本大震災記録写真展関連事業ー炊き出し実演ー
- 3月18日 館長によるスペシャルギャラリートーク⑬

■ 展 示 事 業 ■

Exhibition

1 アート・コレクション展

ボン・ボヤージュ！～千葉みなと旅客棧橋完成記念展～

平成28年4月に完成した千葉港旅客船棧橋と附属ターミナルの開業を記念し、船や港に関係した収蔵作品とともに、千葉県ゆかりの模型船作家宮内晴美氏の船舶模型を展示した。また、千葉大学工学部デザイン学科小原研究室と連携し、1930年代の豪華客船に関する資料を紹介した。

会 期 平成28年4月16日(土)～7月3日(日)

開催日数 68日間

会 場 第1・2展示室

展示点数 93点

No.	作品・資料名	作家名	所蔵
1	フレンチライン ポスター(ノルマンディ)	ポール・コラン	協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
2	Compagnie Générale Transatlantique 灰皿		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
3	ノルマンディ号飾り皿		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
4	ノルマンディ号飾り皿		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
5	ノルマンディ号扇子		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
6	ノルマンディ号船内パンフレット		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
7	L'ILLUSTRATION 特集号ノルマンディ号		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
8	ノルマンディ号船内冊子		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
9	L'ILLUSTRATION 特集号1937年パリ万博		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
10	L'ILLUSTRATION 特集号1939年ニューヨーク万博		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
11	アトランティック ポスター	アドルフ・ムーロン・カッサンドル	協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
12	ノルマンディ号 写真		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
13	フレンチライン シャンパン瓶(見本)		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
14	ノルマンディ号50周年記念ワイン瓶		協力：千葉大学工学部デザイン学科コマースシャルデザイン研究室
15	1928年ワイン瓶		個人
16	工房で制作中の宮内夫妻 写真		個人
17	制作中の手元の様子 写真		個人
18	宮内晴美の制作用具 写真		個人
19	飛鳥 1/350	宮内晴美	個人
20	飛鳥Ⅱ 1/350	宮内晴美	個人
21	春洋丸 1/600	宮内晴美	個人
22	地洋丸 1/600	宮内晴美	個人
23	鹿島丸 1/600	宮内晴美	個人
24	箱根丸 1/600	宮内晴美	個人
25	鎌倉丸 1/600	宮内晴美	個人
26	樫原丸 1/600	宮内晴美	個人
27	浮島丸 1/600	宮内晴美	個人
28	波上丸 1/600	宮内晴美	個人
29	蓬萊丸 1/600	宮内晴美	個人
30	黒龍丸 1/600	宮内晴美	個人
31	愛国丸 1/600	宮内晴美	個人
32	報国丸 1/600	宮内晴美	個人
33	ぶら志'る丸 1/600	宮内晴美	個人
34	特務艦 宗谷 1/600	宮内晴美	個人
35	興東丸 1/600	宮内晴美	個人
36	日蘭丸 1/600	宮内晴美	個人

37	興安丸 1/600	宮内晴美	個人
38	ブレーメン(竣工時) 1/600	宮内晴美	個人
39	ブレーメン(煙突改修時) 1/600	宮内晴美	個人
40	南極観測船 宗谷(第1次観測時) 1/600	宮内晴美	個人
41	南極観測船 宗谷(第4次観測時) 1/600	宮内晴美	個人
42	ばなま丸 1/600	宮内晴美	個人
43	ぶるっくりん丸 1/600	宮内晴美	個人
44	ふじ丸 1/600	宮内晴美	個人
45	飛鳥 1/600	宮内晴美	個人
46	遊覧船 赤いくつ 1/600	宮内晴美	個人
47	遊覧船 しんよこはま 1/600	宮内晴美	個人
48	ピランの夏	松村三冬	千葉県立美術館
49	ニュースの港	田坂乾	千葉県立美術館
50	白船入港(マラガ)	荒谷直之介	千葉県立美術館
51	フランスオンフルール風景	行木正義	千葉県立美術館
52	ハンプルグ	不破章	千葉県立美術館
53	雲と水と北国	中山爾郎	千葉県立美術館
54	ヴェニス所見	古城江観	千葉県立美術館
55	バリー島所見	古城江観	千葉県立美術館
56	二人の漁師	ジョルジュ・ビゴー	千葉県立美術館
57	女漁師	ジョルジュ・ビゴー	千葉県立美術館
58	稲毛の女漁師と子ども	ジョルジュ・ビゴー	千葉県立美術館
59	稲毛の夕焼け	ジョルジュ・ビゴー	千葉県立美術館
60	稲毛村のわがアトリエ	ジョルジュ・ビゴー	千葉県立美術館
61	海気館絵葉書		千葉市立郷土博物館
62	印度洋上	石井柏亭	千葉県立美術館
63	洋上の夕陽	浅井忠	千葉県立美術館
64	塚本靖日本帝国海外旅券		千葉県立美術館
65	浅井忠宛絵葉書池辺義象差出		千葉県立美術館
66	浅井忠宛絵葉書安井曾太郎差出		千葉県立美術館
67	浅井忠宛絵葉書中里一郎差出		千葉県立美術館
68	浅井忠宛絵葉書		千葉県立美術館
69	世界読本	池辺義象	千葉県立美術館
70	都川河口浅瀬工事の様子		千葉市立郷土博物館
71	戦前の都川河口の様子		千葉市立郷土博物館
72	出洲海岸の鳥居		千葉市立郷土博物館
73	出洲海岸の様子(大正～昭和初期)		千葉市立郷土博物館
74	出洲海岸の様子(大正15年頃)		千葉市立郷土博物館
75	出洲j海岸の様子(昭和初期)		千葉市立郷土博物館
76	川崎製鉄千葉製鉄所		千葉市立郷土博物館
77	川崎製鉄専用埠頭の様子		千葉市立郷土博物館
78	寒川船溜りの様子		千葉市立郷土博物館
79	出洲港の上空写真		千葉市立郷土博物館
80	埋め立て直前の納涼台		千葉市立郷土博物館
81	埋め立て中の出洲突堤		千葉市立郷土博物館
82	埋め立て中の出洲海岸		千葉市立郷土博物館
83	埋め立ての進む中央港地区		千葉市立郷土博物館
84	出洲港の上空写真(昭和40年代)		千葉市立郷土博物館
85	千葉市庁舎と船		千葉市立郷土博物館
86	千葉港のカーフェリー		千葉市立郷土博物館
87	「高栄丸」入港写真		千葉市立郷土博物館
88	千葉市広報映像「躍進する千葉市」		千葉市広報聴課
89	光栄丸 1/100		千葉市集客観光課
90	志賀 1/100		個人
91	こじま 1/100		個人
92	『千葉港中央地区臨海公園基本計画報告書』	大高建築設計事務所	千葉県立美術館
93	『建築文化』1976.10月号	彰国社	千葉県立美術館

近代洋画の先駆者 浅井忠1

千葉県ゆかりの近代洋画の先駆者、浅井忠の活動を顕彰する展覧会。井の図案活動を中心に、フランスでの活動などを作品や関係資料により紹介した。

会 期 平成28年4月23日(土)～7月3日(日)

開催日数 62日間

会 場 第3展示室

展示点数 29点

No.	作家名	作品名	制作年
1	浅井忠	小丹波村	1893
2	浅井忠	藁屋根	1887頃
3	浅井忠	金州城南門外	1894-1895頃
4	浅井忠	漁婦	1897
5	浅井忠	スケッチブック(7)	
6	浅井忠	絵葉書	1901
7	浅井忠	スケッチブック(6)	
8	浅井忠	フォンテンブローの森	1901
9	浅井忠	西洋婦人	1901-1902
10	浅井忠	グレーの塔	1901
11	浅井忠	農婦	1902
12	浅井忠	絵皿	1901
13	浅井忠	花瓶	1902-1907
14	浅井忠	天燈鬼型スタンド	1902-1907
15	浅井忠	お福の像	1902-1907
16	浅井忠	茶器(黙語図案)	1902-1907
17	浅井忠	絵葉書	1902
18	浅井忠	絵葉書	1901
19	池辺義象・文 浅井	『月瀬紀行 蕙世界』	1905
20	浅井忠	東宮御所壁飾草稿(2)	1905
21	浅井忠	犬と人力車	1905
22	浅井忠	壺と花瓶	1902-1907
23	浅井忠	花	1902-1907
24	浅井忠	図案画稿(花木)	1902-1907
25	浅井忠	図案画稿(花瓶図)	1902-1907
26	浅井忠	図案画稿(ダチョウ図)	1902-1907
27	浅井忠	図案画稿(木かげの女)	1902-1907
28	ミュシャ	サロン・デ・サン20回展ポスター	1896
29	浅井忠	草花盆	1902-1907

乙女シリーズを超えてー日本画家若木山の挑戦

昭和20年代に働く若い女性を中心に描いた、「乙女シリーズ」で高い評価を受けた若木山は院展を中心に活動、その後、線と平面的な色面で構成する作品へとその作風を変化させていった。若木山の作風の変遷を追い、新たな日本画を切り開こうとした試みの軌跡を紹介した。

会 期 平成28年4月23日(土)～7月3日(日)

開催日数 62日間

会 場 第8展示室

展示点数 21点

No.	作家名	作品名	制作年
1	若木 山	常陸乙女	1948
2	若木 山	網曳き	1949-55
3	若木 山	安房ノ海処女	1951
4	若木 山	海女	1952
5	若木 山	波上海女図	1953
6	若木 山	三簗刈る信濃の女	1955
7	若木 山	鏡	1957
8	若木 山	澗	1962
9	若木 山	島ノ椿	1963
10	若木 山	湧水	1964
11	若木 山	潭	1965
12	若木 山	わだつみ	1968
13	若木 山	早春	1969
14	若木 山	池の春	1970
		扇子、色紙、団扇	

日本画の秘密ー画材・技法・表現ー

収蔵作品の中から日本画の優品26点を展示し、あわせて岩絵具や筆などの画材や制作方法、技法の特徴を紹介する

ことにより、独自の表現を追求してきた日本画の魅力の秘密を探った。

会 期 平成28年7月9日(土)～9月19日(月・祝)

開催日数 63日間

会 場 第1・2展示室

展示点数 26点

No.	作家名	作品名	制作年
【日本画を描く】			
1	富取風堂	漁港の朝	1950
2	富取風堂	漁村の初夏	1942
3	富取風堂	富士	不詳
【日本画の色】			
4	富取風堂	游鯉(其一)	1928
5	富取風堂	游鯉(其二)	1928
6	大岩成徳	玉蜀黍	1980
7	大岩成徳	南天に小禽	1982
8	関主税	晨	1984
9	鶴田照	夕曠	1978
10	酒井亜人	樹	1955
11	横尾芳月	鏡獅子	1981
12	松尾敏男	晨光富貴	不詳
13	若木山	潭	1965
14	吉岡堅二	濤	1939
15	岩崎巴人	波涛岩礁図	1974
16	渡辺学	夜明け	1976
17	小野具定	記憶の風景(夜)	1994
18	稲木皓人	更衣	1973
19	後藤純男	山門雨後	1974
20	篠崎之男	瀧	不詳
【水墨の世界】			
21	黒沼槐山	花鳥図	不詳
22	古城江観	山と杉	不詳
23	田岡春径	幽	1969
24	石井林響	山水	不詳
25	鈴木月潭	茂・残雪	1970頃
26	峯岸魏山人	九十九谷	1976

近代洋画の先駆者 浅井忠 2

千葉県ゆかりの近代洋画の先駆者、浅井忠の活動を顕彰する展覧会。【前期】浅井忠とその師フォンタネージと、フォンタネージが影響を受けたバルビゾン派の作品を紹介。【後期】クールベ《眠る人》と展示替えし、ミレー《垣根に沿って草を食む羊》を紹介。夏の特別展示として浅井の《百鬼夜行》を紹介。

会 期 平成28年7月9日(土)～9月19日(月・祝)

開催日数 63日間

会 場 第3展示室

展示点数 前期22点、後期22点

No.	作家名	作品名	制作年
1	コロー	フォンテンブローの風景	1830-1835頃
2	ルソー	バルビゾンの農場	1850-1855頃
3	前期:クールベ	眠る人	1853
	後期:ミレー	垣根に沿って草を食む羊	1860頃
4	クールベ	雪の中の小鹿	1869
5	ドービニー	オワーズ川のほとり	1865
6	ディアズ	森の中の農婦	1868
7	ジャック	森の中	1871
8	ラヴィエ	モレステルの谷	不詳
9	フォンタネージ	池と樹木	1870-1872頃

10	フォンタネージ	森の空地の農婦	1865頃
11	フォンタネージ	十月、牧場の夕べ	1860
12	浅井忠	風景(1)	1878
13	浅井忠	本所風景	1878頃
14	浅井忠	沢入駅	1884
15	浅井忠	曳舟通り	1885
16	浅井忠	白浜風景	1888
17	浅井忠	小丹波村	1893
18	浅井忠	漁婦	1897
19	浅井忠	フォンテンブローの夕景	1901
20	和田英作	塚本靖肖像	1901
21	コラン	田園詩	1903
22	浅井忠	百鬼夜行	1902-1907

こどものための展覧会 海の不思議ないきもの ～造形作家 木暮奈津子の世界～

造形作家 木暮奈津子が新聞紙を使って作る不思議で可愛らしい造形の魅力を紹介するとともに、夏休み中に子どもたちや家族が楽しみながら鑑賞できる展示を行った。

会 期 平成28年7月9日(土)～9月19日(月・祝)

開催日数 63日間

会 場 第8展示室

展示点数 1755点

No.	作家名	作品名	点数
1	木暮奈津子	ブルーナマコ (大)	1
2	木暮奈津子	白ウミヘビタコ	1
3	木暮奈津子	二つ珊瑚	1
4	木暮奈津子	やどかり	1
5	木暮奈津子	トゲトゲおじさん	1
6	木暮奈津子	三角タコ	1
7	木暮奈津子	インドアシカ	1
8	木暮奈津子	白さんご	1
9	木暮奈津子	アカグツ	1
10	木暮奈津子	縞魚くん	1
11	木暮奈津子	珊瑚	1
12	木暮奈津子	くぎ魚	1
13	木暮奈津子	ハナイカ	1
14	木暮奈津子	ノコギリエイ	1
15	木暮奈津子	シュール	1
16	木暮奈津子	ムラサキハゲナマコ	1
17	木暮奈津子	マイマイ	1
18	木暮奈津子	魚くん	1
19	木暮奈津子	八つ目ウナギ	1
20	木暮奈津子	カメさんうみうし	1
21	木暮奈津子	あるく魚	1
22	木暮奈津子	深海魚X	1
23	木暮奈津子	人面タコ	20
24	木暮奈津子	ブッシュ・ド・ノエルウミウシ	1
25	木暮奈津子	フウセンウオ	1
26	木暮奈津子	七色イソギンチャク	8
27	木暮奈津子	しまたこ	1
28	木暮奈津子	ホンフサアンコウ	1
29	木暮奈津子	紫軟体	2
30	木暮奈津子	ほや	1
31	木暮奈津子	赤なまこ	1
32	木暮奈津子	サンゴマン	1
33	木暮奈津子	タコレディー	1
34	木暮奈津子	パイナップルタコ	1
35	木暮奈津子	ジャイアントピンクスター	1
36	木暮奈津子	読書するエビ	1
37	木暮奈津子	くるくるうつぼ	1

38	木暮奈津子	フジツボ	1
39	木暮奈津子	ぺんぎん	1
40	木暮奈津子	白いヤドカリ	1
41	木暮奈津子	ピンクのおやじ深海魚	1
42	木暮奈津子	かわいい目タコ	1
43	木暮奈津子	キスマークイカちゃん	1
44	木暮奈津子	クチバシカジカ	1
45	木暮奈津子	ガオガオウオ	1
46	木暮奈津子	ウニ (中)	1
47	木暮奈津子	足サンマ	1
48	木暮奈津子	コブダイ	1
49	木暮奈津子	洋風ウミウシ	1
50	木暮奈津子	アザラシ	1
51	木暮奈津子	勝利のウミガメ	1
52	木暮奈津子	浴衣を着たサメ	1
53	木暮奈津子	シーアネモネ	1
54	木暮奈津子	シュモクザメ	1
55	木暮奈津子	茶色のヤドカリ	1
56	木暮奈津子	アンコウ	1
57	木暮奈津子	カキ	1
58	木暮奈津子	足のある魚くん	1
59	木暮奈津子	二匹の魚	1
60	木暮奈津子	八つ目タコ (紫)	1
61	木暮奈津子	タコブネ	1
62	木暮奈津子	象タコ	1
63	木暮奈津子	マンボータコ	1
64	木暮奈津子	のびのびタコ	1
65	木暮奈津子	スイカナマコ	1
66	木暮奈津子	帽子をかぶった赤いタコちゃん	1
67	木暮奈津子	ピンクイルカ	1
68	木暮奈津子	泣いて笑ってタコちゃん	1
69	木暮奈津子	くつろぐノコギリエイ	1
70	木暮奈津子	タコ族	10
71	木暮奈津子	タコ	632
72	木暮奈津子	くらげ	746
73	木暮奈津子	ミニウニ	5
74	木暮奈津子	大クラゲちゃん	1
75	木暮奈津子	大ウニ	1
76	木暮奈津子	クラゲ族	1
77	木暮奈津子	タコちゃん100体	100
78	木暮奈津子	レインボー魚	1
79	木暮奈津子	イソギンチャク	1
80	木暮奈津子	バテツィクのアンコウ	1
81	木暮奈津子	イカちゃん	3
82	木暮奈津子	頭にお花茶色いかちゃん	1
83	木暮奈津子	ブルーひとで	1
84	木暮奈津子	シャチ	1
85	木暮奈津子	牙のあるナマコ	1
86	木暮奈津子	オトヒメウミウシ	1
87	木暮奈津子	ホタテくん	1
88	木暮奈津子	ヒョウ柄アザラシ	1
89	木暮奈津子	三段なまこ	1
90	木暮奈津子	うずらなまこ	1
91	木暮奈津子	イガグリガニ	1
92	木暮奈津子	ウメボシイソギンチャク	1
93	木暮奈津子	目タコ1	1
94	木暮奈津子	目タコ2	1
95	木暮奈津子	二つ髪タコ少女	1
96	木暮奈津子	熱帯タコちゃん	1
97	木暮奈津子	ブルーのマンボータコちゃん	1
98	木暮奈津子	ベビータコちゃん	1
99	木暮奈津子	両顔タコちゃん	1

100	木暮奈津子	なまこ	1
101	木暮奈津子	金髪タコ少女	1
102	木暮奈津子	三つ編みタコ少女	1
103	木暮奈津子	四角グレータコ	1
104	木暮奈津子	ウミサボテン	1
105	木暮奈津子	みどりナマコ	1
106	木暮奈津子	ウニタコ	1
107	木暮奈津子	パティック赤いタコちゃん	1
108	木暮奈津子	ぴょんぴょんタコちゃん	1
109	木暮奈津子	さかな	1
110	木暮奈津子	大仏タコ	1
111	木暮奈津子	やどかり	1
112	木暮奈津子	ウチワサメ	2
113	木暮奈津子	親子のウミガメ	3
114	木暮奈津子	牙のある小さいサメ	1
115	木暮奈津子	深海魚	1
116	木暮奈津子	サラサハタ	1
117	木暮奈津子	太ったタコ女性	1
118	木暮奈津子	ハコフグ	1
119	木暮奈津子	モケモケ	1
120	木暮奈津子	イカちゃん	10
121	木暮奈津子	ブルーナマコ子供	40
122	木暮奈津子	オレンジシーペン	1
123	木暮奈津子	ハリセンボン	3
124	木暮奈津子	くちばし魚	1
125	木暮奈津子	緑色の怒ったタコ	1
126	木暮奈津子	ウミヘビ	1
127	木暮奈津子	ナポレオンフィッシュ	1
128	木暮奈津子	足クジラ	1
129	木暮奈津子	たこおじさん	1
130	木暮奈津子	ウミヘビたこ	1
131	木暮奈津子	三匹のタコたち	3
132	木暮奈津子	フラダンスたこちゃん	3
133	木暮奈津子	日向ぼっこイソギンチャク	1
134	木暮奈津子	クモヒトデ	1
135	木暮奈津子	チンアナゴ	20
136	木暮奈津子	ハチウニ	1
137	木暮奈津子	ジンベエザメ	1
138	木暮奈津子	モヒカンタコ	1
139	木暮奈津子	タコ族少女	1
140	木暮奈津子	ピンクのたこ少女	1
141	木暮奈津子	タチウオ	10
142	木暮奈津子	シュモクザメ	1
143	木暮奈津子	マンタ	1
144	木暮奈津子	アカウミガメ	1
145	木暮奈津子	きりんたこ	1
146	木暮奈津子	ごぼうイカ	1
147	木暮奈津子	ピンクの小さいタコちゃん	1
148	木暮奈津子	チンアナゴ	1
149	木村賢太郎	海の上で夢を見た	1
150	木村賢太郎	波 1	1
151	木村賢太郎	波 2	1
152	木村賢太郎	波 3	1
153	木村賢太郎	波 4	1

木から生まれる物語

～現代作家藤田朋一と県美収蔵作家のコラボ展示～

木工芸の技術を駆使した立体アートの作品などを制作している彫刻家藤田朋一の作品と、木を素材とした当館の収蔵作品である長谷川昂「釈迦と十大弟子」がコラボレーショ

ンした展示を行うことで、木工技術の可能性を紹介した。

会 期 平成28年12月17日(土)～平成29年 3 月20日
(月・祝)

開催日数 75日間

会 場 第7展示室

展示点数 17点

No.	作家名	作品名	制作年
1	藤田朋一	釈迦の十大弟子戦艦隊 ー再びの習合ー	2016
2	藤田朋一	さらば神仏判然令	2015
3	藤田朋一	夢想した2001	2016
4	藤田朋一	結実の2016	2016
5	藤田朋一	月に鐘楼	2016
6	藤田朋一	比類なき社	2016
7	藤田朋一	日々を組む「蝶」	2013
8	長谷川 昂	舍利弗	1976
9	長谷川 昂	目犍連	1976
10	長谷川 昂	大迦葉	1976
11	長谷川 昂	須菩提	1976
12	長谷川 昂	富楼那	1976
13	長谷川 昂	迦旃延	1976
14	長谷川 昂	羅睺羅	1976
15	長谷川 昂	阿那律	1976
16	長谷川 昂	阿 難	1976
17	長谷川 昂	優婆離	1976

コレクション名品展

日本画・洋画・彫刻・工芸・版画・書の各部門より日頃から特に鑑賞の要望の高い作家の作品を紹介した。

会 期 平成29年 1 月21日(土)～4 月16日(日)

開催日数 65日間

会 場 第3展示室

展示点数 24点

No.	作家名	作品名	制作年
1	ルノワール	少女像	1916-1918
2	梅原龍三郎	純子像	1968
3	クールベ	眠る人	1853
4	浅井忠	婦人像	1907
5	浅井忠	中沢岩太像	1903
6	板倉鼎	静物	1927
7	ローランス	カルカッソンの幽閉者の解放	不詳
8	トロワイヨン	河辺の道	1860-1865
9	コロー	フォンテンブローの石切場	1835-1840
10	藤田喬平	ヴェニス花鉢	2003
11	石井雙石	天衣無縫	1955頃
12	千代倉桜舟	いろは歌	1978
13	高村光太郎	十和田裸婦像のための中型試作	1953
14	高村光太郎	十和田裸婦像のための「手」	1952
15	高村光太郎	猪	1905頃
16	高田博厚	マハトマ・ガンジー	1960
17	北村西望	二人の天女	1924
18	舟越保武	婦人像	1985
19	大須賀力	或るポーズ	1988
20	東山魁夷	濤声	1994
21	野田哲也	Diary:Aug.9th'81 to Nakatsugawa	1981
22	酒井亜人	茶室	1953
23	関主税	砂丘	1962
24	三谷十糸子	魚紋	1988

近代洋画の先駆者 浅井忠 3

千葉県ゆかりの近代洋画の先駆者、浅井忠の活動を顕彰する展覧会。浅井のスケッチ作品を中心に、スケッチブックなどを加えて紹介した。

会 期 平成29年1月21日(土)～4月16日(日)

開催日数 65日間

会 場 第3展示室

展示点数 12点

No.	作家名	作品名	制作年
1	浅井忠	鎌倉	1885
2	浅井忠	鎌倉建長寺(1)	1885
3	浅井忠	多摩	1886
4	浅井忠	藁屋根	1887年頃
5	浅井忠	磐梯山の図	1888
6	浅井忠	奈良	1888
7	浅井忠	平城大仏鐘楼	1888
8	浅井忠	房州波太村	1888
9	浅井忠	あひる	1902-1907
10	浅井忠	馬二態	1902-1907
11	浅井忠	人物立像	不詳
12	浅井忠	スケッチブック(1)(7)(8)	

新収蔵作品展

平成25年度から平成27年度に新たに本館の所蔵となった諸星成章と菅澤幸司の日本画、大野隆徳・板倉鼎・植原健三の洋画、堀友三郎と木村和一の工芸作品、計11点を紹介した。

会 期 平成29年1月21日(土)～4月16日(日)

開催日数 65日間

会 場 第3展示室

展示点数 11点

No.	作家名	作品名	制作年
1	諸星成章	前赤壁図	1940
2	諸星成章	後赤壁図	1940
3	菅澤幸司	はまゆふ	1936
4	大野隆徳	越 後	1918
5	大野隆徳	万寿山玉蘭堂	1938
6	大野隆徳	しま鯛	1940
7	板倉 鼎	巴里風景	1929
8	植原健三	犬吠埼を望む	1962
9	堀 友三郎	ひき潮	1973
10	堀 友三郎	秋の日	1994
11	木村和一	海 女	1955頃

北詰コレクション メタルアートの世界

—黎明期の作家を中心に—

北詰栄男氏(元メタルアートミュージアム光の谷館長)が昭和45年頃から収集を始めた千葉県ゆかりの金工作家のうち、近代金工史の黎明期の作家である岡崎雪聲・香取秀真・津田信夫などの作品を中心に紹介した。

会 期 平成29年1月21日(土)～4月16日(日)

開催日数 65日間

会 場 第8展示室

展示点数 38点

No.	作家名	作品名	制作年
1	岡崎雪聲	青銅複式花瓶	1916
2	岡崎雪聲	朱銅花瓶	不詳
3	大島如雲	猩猩	不詳
4	大島如雲	銅象嵌藤鯉図花瓶	不詳
5	沼田一雅	鶴の巢籠	不詳
6	香取秀真	鳳凰香炉	1942
7	香取秀真	両耳三足香炉狻猊紐唐草文	1928
8	香取秀真	龍銀 草文透香炉	不詳
9	香取秀真	唐草文花瓶	1912
10	香取秀真	頸飾文花瓶	不詳
11	香取秀真	瑞華文花瓶	不詳
12	津田信夫	鴛鴦	不詳
13	津田信夫	牛	不詳
14	津田信夫	漿景瓶	1942
15	津田信夫	指日高少昇	不詳
16	石田英一	壺	不詳
17	佐々木象堂	サフラン文香炉	不詳
18	山本安曇	濡獅子	不詳
19	杉田禾堂	魚耳付花瓶	不詳
20	北原千鹿	芽生文金彩銀壺	1923
21	根来実三	唐銅花瓶	不詳
22	西村敏彦	鍍銅華壺(魚耳波文)	1923
23	丸山不忘	浄泉罍	1961
24	丸山不忘	龍文花入	不詳
25	高村豊周	朱銅素文花瓶	1920
26	高村豊周	流れ筋文花瓶	不詳
27	高村豊周	朱銅面取四耳花入	1956
28	北原三佳	鍍銅瓢形花入	不詳
29	内藤春治	鯨	不詳
30	内藤春治	鶴巢籠	不詳
31	林 万寿人	青銅百万塔紐香炉	不詳
32	豊田勝秋	鍍銅花壺 麗しき草の成長	1924
33	根箭忠緑	孔雀	不詳
34	鹿島一谷	王翔彫金鉄花器	不詳
35	三井義夫	黒味銅花器	1944
36	香取正彦	鳳雛薰炉	1943
37	香取正彦	白銅花瓶 象文有鑿	1922
38	香取正彦	銅管耳花入 五十鈴	1940



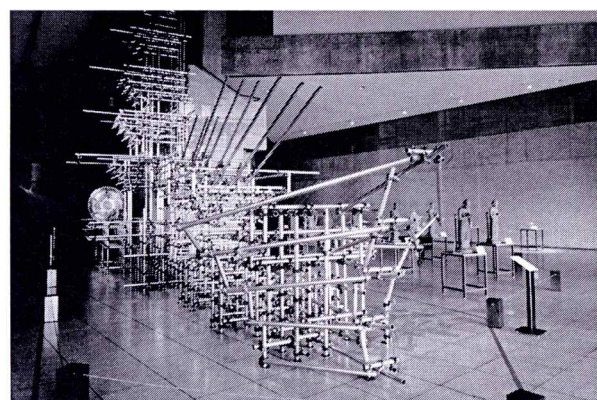
「ボン・ボヤージュ！」 展会場



「浅井忠 2」 展会場



「海の不思議ないきもの」 展会場



「木から生まれる物語」 展会場

2 企画展

メタルアートの巨人—津田信夫

佐倉市出身の近代工芸の先駆者、津田信夫(つだ しのぶ/1875-1941)に焦点をあてた展覧会。工芸作品はもとより、日本橋橋上装飾の制作や、国会議事堂正面扉群制作など、依頼制作事業の詳細を紹介し、「工房の親方」としての津田の業績を、3つの時代区分により紹介した。また、津田が影響を受けたと考えられるフランスの彫刻家ポンポンの作品も紹介した。

会 期 平成28年10月25日(火)～1月15日(日)

開催日数 65日間

会 場 第1・2・3・7・8展示室

展示点数 104点

入場者数 6270名

主 催 千葉県立美術館

関連事業 ガラリートーク

10月30日(土)	13:30～	8名
11月3日(木)	13:30～	11名
11月6日(土)	13:30～	20名
11月13日(土)	13:30～	2名
11月20日(土)	13:30～	14名
11月27日(土)	13:30～	4名
12月4日(木)	13:30～	10名
12月11日(土)	13:30～	8名
12月18日(土)	13:30～	16名

※ガラリートーク以外の関連事業は、普及事業「企画展関連事業」に別記

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	所蔵先
1/初期:卒業から留学まで【明治33年(1900)～大正11年(1922)】				
1	津田信夫	憂鬱の婦人立像	1900	東京藝術大学大学美術館
2	津田信夫	壺形アラビヤ文青銅	1916	北詰コレクション
3	津田信夫	花瓶	1918	千葉県立美術館
4	津田信夫	渤海発見原始的蠟形	1918	北詰コレクション
5	津田信夫	唐草文四耳壺	不詳	北詰コレクション
6	岡崎雪聲	獅子脚水盤	不詳	北詰コレクション
7	岡崎雪聲	唐獅子香炉	不詳	北詰コレクション
8	岡崎雪聲	二宮尊徳置物	不詳	北詰コレクション
9	大島如雲	青銅鼎形香炉	不詳	北詰コレクション
10	大島如雲	小鼯鼠香炉	不詳	北詰コレクション
11	沼田一雅	猪	1918	北詰コレクション
2/中期:ヨーロッパ留学【大正12年(1923)～大正14年(1925)】				
12	香取正彦	莓唐草文花瓶	1925	北詰コレクション
13	フランソワ・ボンボン	シロクマ	1923-1933	群馬県立館林美術館
14	フランソワ・ボンボン	フクロウ	1923	群馬県立館林美術館
15	フランソワ・ボンボン	大黒豹	1930-1931	群馬県立館林美術館
16	津田信夫	南山吉報		北詰コレクション
17	津田信夫	文彩君子	1943	北詰コレクション
18	津田信夫	野生動物	不詳	個人

3-1/後期:帰国から晩年まで 帝展工芸部設置と出品作品

19	津田信夫	海	1927	千葉県立美術館
20	津田信夫	ラジエーターの装飾	1929	千葉県立美術館
21	津田信夫	煙草入	1926頃	千葉県立美術館
22	津田信夫	花文投入	1928	北詰コレクション 東京藝術大学大学美術館
23	津田信夫	浮鴨筆洗	1928	北詰コレクション
24	津田信夫	牡丹霊芝花瓶	1929	千葉県立美術館
25	津田信夫	変貌七色	1933	千葉県立美術館
26	津田信夫	一點玲瓏	1934	千葉県立美術館
27	津田信夫	兔	1934	千葉県立美術館
28	津田信夫	蛙	1934	千葉県立美術館
29	津田信夫	英雄關志	1934	京都市美術館
30	津田信夫	少師好生	1934	千葉県立美術館
31	津田信夫	嘶馬	1934	千葉県立美術館
32	高村豊周	青銅花入	不詳	千葉県立美術館
33	高村豊周	青銅花盛	不詳	北詰コレクション
34	佐々木象堂	草花文花瓶	不詳	北詰コレクション
35	杉田禾堂	真珠飾黄銅花瓶	不詳	北詰コレクション
36	北原千鹿	雉	不詳	北詰コレクション
37	内藤春治	渚文花瓶	不詳	北詰コレクション
38	山本安曇	草花文花瓶	不詳	北詰コレクション
39	豊田勝秋	銅花生 寿恵広	不詳	北詰コレクション
40	西村敏彦	銅華瓶 風船葛雀瓜模様	1925	北詰コレクション
41	津田永寿	花入	不詳	北詰コレクション 東京地下鉄株式会社
42	津田信夫	建設の像	1934	

3-2/後期:帰国から晩年まで 昭和10年(1935)以降

43	津田信夫	俊鶴遶天	1935	北詰コレクション
44	津田信夫	一去一来	1935	北詰コレクション
45	津田信夫	胡孫遊目	1935	千葉県立美術館
46	津田信夫	雷吼一聲	1935	千葉県立美術館
47	津田信夫	九天瑞鳳	1936	北詰コレクション
48	津田信夫	座鳳鎮子	1935	北詰コレクション
49	津田信夫	鳳翔薰炉	1937	千葉県立美術館
50	津田信夫	鳳翔薰炉	不詳	個人
51	津田信夫	鴨	1936	千葉県立美術館
52	津田信夫	一路功名	1936	北詰コレクション
53	津田信夫	銅水盤	1937	千葉県立美術館
54	津田信夫	猿	1937	千葉県立美術館
55	津田信夫	暁天紫雪	1938	北詰コレクション
56	津田信夫	子迷家鴨	1938	千葉県立美術館
57	津田信夫	羊	1938	千葉県立美術館
58	津田信夫	百齡福寿	1939	北詰コレクション
59	津田信夫	彌勒菩薩	1938頃	千葉県立美術館
60	津田信夫	靈龜曳尾	1939	個人
61	津田信夫	寿老萬年	不詳	個人
62	津田信夫	鷺	1939	千葉県立美術館
63	津田信夫	独座雄峰	1940	北詰コレクション
64	津田信夫	相思聞香	1940	北詰コレクション
65	津田信夫	塞外漫步	1940	北詰コレクション
66	津田信夫	眠処成毯	1940	京都市美術館
67	津田信夫	白鳥	1940	千葉県立美術館
68	津田信夫	竜	1940	千葉県立美術館
69	津田信夫	瓢花生	1941-1943	千葉県立美術館
70	津田信夫	鯨	1941-1943	千葉県立美術館
71	津田信夫	蜻蛉耳花生	1941-1943	千葉県立美術館
72	津田信夫	青鸞獻寿	1941	北詰コレクション
73	津田信夫	北辺夜猫子	1941	千葉県立美術館
74	津田信夫	閑鱗上下	1941	千葉県立美術館
75	津田信夫	荒鷺	1942	千葉県立美術館
76	津田信夫	吉祥綿々	1943	北詰コレクション
77	津田信夫	唐獅子置物	1946	千葉県立美術館
78	津田信夫	天燈鬼像	不詳	千葉県立美術館
79	津田信夫	竜燈鬼像	不詳	千葉県立美術館
80	津田信夫	鹿	不詳	千葉県立美術館
81	津田信夫	鳩丸文花瓶	不詳	個人
82	津田信夫	水盤	不詳	千葉県立美術館
83	津田信夫	青銅 海鳥文花瓶	不詳	北詰コレクション
84	津田信夫	抱擁安泰	不詳	北詰コレクション
85	津田信夫	家鴨の親子	不詳	北詰コレクション
86	津田信夫	こぶ牛	不詳	北詰コレクション
87	津田信夫	カンガルー	不詳	北詰コレクション
88	津田信夫	月下妖麗	不詳	千葉県立美術館

3 第40回千葉県移動美術館

平成28年度は2会場で開催し、それぞれ異なるテーマを設けて収蔵作品を紹介した。成田会場では、絵画・彫刻・工芸・版画の名品を分野ごとに紹介し、大網白里会場では、当館収蔵の名品のほか大網白里市ゆかりの作家コーナーを設けて紹介した。

成田会場

千葉県立美術館コレクション展

～港のまちから空のまちへ～

会 期 平成28年9月23日（金）～10月16日（日）

開催日数 21日間

会 場 成田市文化芸術センタースカイタウンギャラリー

展示点数 43点

入場者数 1959名

関連事業 ギャラリートーク

9月24日（土）14:00～ 22名

10月6日（木）14:00～ 20名

10月16日（日）14:00～ 21名

ワークショップ

力を合わせて展示を作ろう！「バーチャルミュージアム」

10月1日（土）13:30～15:30 8名

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年
1	石井林響	木華開耶姫	1906
2	渡辺学	下総の海女	1982
3	小幡春生	水郷風景	1980頃
4	東山魁夷	門	1952
5	関主税	潤声	1977
6	時田直善	耀庭	1979
7	富取風堂	花	1957
8	酒井亜人	垣根	1950
9	若木山	潤	1962
10	土肥刀泉	釉彩兩耳花瓶	1967頃
11	宮之原謙	象嵌磁サボテン壺	1970
12	津田信夫	北辺夜猫子	1941
13	香取秀真	鳩香炉	1949
14	川瀬巴水	市川の晩秋	1930
15	浜口陽三	パリの屋根	1956
16	ルノワール	少女像	1916-18
17	クールベ	嵐	1865頃
18	コロ	ナポリ近郊の思い出	1860-65頃
19	トロワイヨン	河辺の道	1860-65頃
20	浅井忠	藁屋根	1887頃
21	浅井忠	花	1902-07頃
22	梅原龍三郎	純子像	1968
23	安井曾太郎	熱海附近	1929
24	岸田劉生	霽れたる冬之日	1917
25	椿貞雄	八重子像	1918
26	篠崎輝夫	絵馬による	1976
27	中西利雄	トリエール・シュール・セース	1930
28	荒谷直之介	大島風景	1920
29	舟越保武	婦人像	1985
30	藤野天光	希望	不詳
31	長谷川昂	砂あそび	1997

32	高村光太郎	手	1918
33	大須賀力	もたれる	1957
34	藤田喬平	流動・牡丹	1967
35	藤田喬平	流動・三彩	1965
36	藤田喬平	ヴェニスの花	1984
37	藤田喬平	ヴェニスの花瓶	1990
38	藤田喬平	飾宮・琳派	1985頃
39	藤田喬平	飾宮・朱雀	1985
40	藤田喬平	水指	2003
41	藤田喬平	ヴェニス花瓶	2003
42	岩田藤七	茶碗	不詳
43	岩田藤七	花器	不詳

大網白里会場

千葉県立美術館コレクション展

～海・森・人 生活のある風景～

会 期 平成28年11月2日（水）～11月13日（日）

開催日数 12日間

会 場 大網白里市保健文化センター

展示点数 27点

入場者数 1025名

関連事業 ギャラリートーク

11月3日（木・祝）14:00～ 34名

11月13日（日）14:00～ 26名

親子ミュージアムコンサート

「田園あんさんぶる」

11月12日（土）14:00～14:30 48名

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年
1	コロ	フォンテンブローの風景	1830-1835年頃
2	ルソー	バルビゾン農家の農場	1850-1855年頃
3	ラヴィエ	モレステルの谷	不詳
4	フォンタネージ	牛を追う農婦	1862年頃
5	浅井忠	フォンテンブローの夕景	1901
6	石井柏亭	聖フランチェスコ寺院	1923
7	堀江正章	西村房太郎像	1926-1930
8	三宅克己	ローマ	1920
9	中西利雄	外房風景	1936
10	浜口陽三	二匹の蝶	1997
11	星襄一	風景（A）一星月夜一	1970
12	宮之原謙	象嵌磁サボテン壺	1970
13	香取秀真	鳩香炉	1949
14	安田かん	天泉（マケット）	1993
15	高田博厚	マハトマ・ガンジー	1960
16	藤野天光	希望	不詳
17	富取風堂	蟹	1958
18	渡辺学	川口	1976
19	石井林響	木華開耶姫	1906
20	田岡春径	幽	1969
21	酒井亜人	晩秋	1952
22	島田良祐	海近き村	1954
23	原勝郎	モンマルトル	1935
24	原勝郎	デッサン（M）	不詳
25	石井雙石	一笑百印	1946
26	石井雙石	一笑百印	1947
27	石井雙石	一笑百印由来	1947

■ 普 及 事 業 ■

Education & Promotion

1 企画展関連事業

(1) 美術講演会

美術講演会①

「最後のマイスター 津田信夫の依嘱制作」

依嘱制作とは、津田が所属していた東京美術学校(現:東京藝術大学)が請け負った制作事業である。この依嘱制作により、同校は教育機関としてのみならず、近代日本の大工房としての役割を担っていた。津田は明治・大正・昭和にかけて依嘱制作における中心的人物として活動した。代表的なものに、日比谷公園鶴の噴水、日本橋橋上装飾(ライオン、麒麟)、国会議事堂正面扉群などがある。

本講演では津田が担当した依嘱制作を時代を追いながら、現地調査で得られた豊富な実物画像と共に紹介された。津田は工芸作家というよりも、大工房をとりまとめる工房の親方=マイスターとして優れた手腕を誇ったことが理解される内容であった。

会 場 講堂

日 時 平成28年11月19日(土) 13:30～15:00

講 師 千葉県立美術館主任上席研究員 中松れい

対 象 一般

参加者数 23名

美術講演会②

「津田信夫とフランソワ・ポンボン―アール・デコのパリをめぐる」

津田は1925年フランスで開催された博覧会で国際審査員を務めた。この博覧会は「アール・デコ博覧会」と通称され、20世紀を代表する装飾様式であるアール・デコが花開いた博覧会として知られている。会期中評判となった室内空間の中心に添えられていたのがフランソワ・ポンボンのクマの彫刻であった。ポンボンはロダンの工房で活動する一方、動物彫刻の作品を発表していた。動物置物というモチーフや、ポンボンの作風を特徴付ける形態と表面装飾を簡素化することで達成される、微細に変化する面の表現は、帰国後の津田の創作に強い影響を残した。

本講演ではポンボンの彫刻家としての歩みを、ロダンの作風の類似性を指摘しながら紹介された。さらに、津田の作風との関連や、ポンボンと同時代に活動していたフランスの彫刻家たちの作風の類似性などを紹介された。

会 場 講堂

日 時 平成28年12月17日(土) 13:30～15:00

講 師 群馬県立館林美術館学芸係長 神尾玲子氏

対 象 一般

参加者数 40名

(2) ワークショップ

ワークショップ①

「金属加工に挑戦～鑄金」

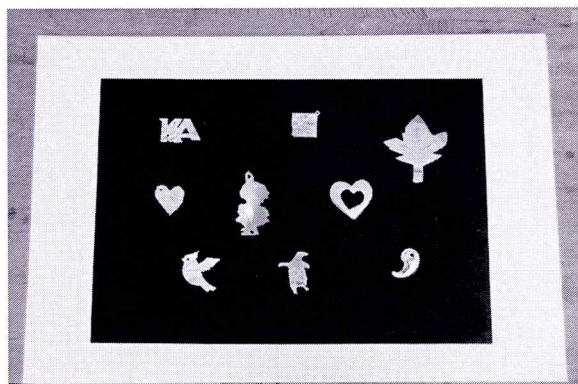
金属を溶かして鑄型に流し入れる鑄金の技法を使って、小さなアクセサリーやストラップを制作した。

会 場 第2アトリエ

日 時 平成28年11月12日(土) 10:00～16:00

講 師 千葉県立美術館上席研究員 石倉亮治

参加者数 6名



ワークショップ完成作品

ワークショップ②

「粘土の不思議—小さな彫刻を作ろう—」

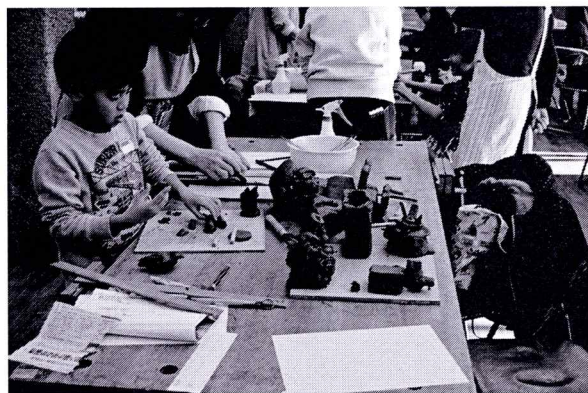
津田信夫展に関連して、ワークショップ「小さな彫刻を作ろう」を実施した。テラコッタ粘土(素焼きにできる粘土)を用いて、各自がテーマを設定して、両手の上へのせられるほどの大きさの作品を制作した。ワークショップ後に作品を焼成して完成。「美術館をつくろう展」に展示出品した。

会 場 第2アトリエ

日 時 平成29年1月7日(土) 13:00～15:00

講 師 千葉県立美術館主任上席研究員 廣川政和

参加者数 8組16名



ワークショップの様子

2 ワークショップ

美術館での創作体験活動を通し、親しまれる美術館利用促進を図るため展覧会に因んだ内容などのワークショップを開催した。

第1回ワークショップ

「しおかぜ気分なカンバッジ」

アート・コレクション「ボン・ボヤージュ！～千葉みなと桟橋完成記念展～」に関連し、海を感じさせるテーマで創作体験を実施した。海の生き物や海辺をテーマに色紙を型抜きしたものや、描画でオリジナルのカンバッジを作成した。事前予約なしのワークショップ。

日 時 平成28年5月5日（木・祝）
10:00～12:00／13:00～15:00

会 場 第6展示室
対 象 幼児から一般
参加者数 61名

第2回ワークショップ

「小さなアニメーションをつくろう！」

視覚の残像現象を利用したフェナキスティスコープでアニメーション作品を創作した。

表裏が黒と白の円盤に放射状にスリットを入れた台紙に、8コマのイラストを少しずつ変化させて描き、鏡に向かって回転させると絵が動いて見えるもの。身近な生活の中から思いつく動物や自然現象などをモチーフに、思い思いの作品を楽しみながら創作した。8コマを動画作成のアプリで撮影した後、全員で鑑賞会を行った。

日 時 平成28年6月25日（土）13:00～15:00
会 場 第2アトリエ
対 象 小学生
参加者数 21名

第3回ワークショップ

「木暮奈津子さんとワークショップ 海の不思議ないきものをつくろう」

アート・コレクション「こどものための展覧会 海の不思議ないきもの～造形作家 木暮奈津子の世界～」の開催にあわせ、ワークショップを開催した。作家の指導により新聞紙を丸めて形作り、海に生息するいきものを想像した作品をつくった。新聞紙の下地に白い下塗り材を塗り乾燥させた後、ポスターカラーやアクリル絵の具で彩色した。できた作品を撮影した後、全員で発表しあった。

日 時 平成28年8月6日（土）13:00～15:30
会 場 第2アトリエ
対 象 小学生
参加者数 23名

第4回ワークショップ

「美術館でいろいろつくろう！夏休みワークショップ」

5つのブースで創作や立体アート体験を実施した。ストラップをつくろう、ブーメランをつくろう、ブローチをつくろう、つながる絵を描こう、ビルダーカードを組み立てようの各体験を用意し、午前・午後の各回自由に参加し、作ることや遊ぶことを楽しんだ。各ブースでは職員のほか博物館実習生とボランティアスタッフが創作の指導と補助を行った。

日 時 平成28年8月27日（土）
10:00～12:00／13:00～15:00

会 場 第7展示室
対 象 幼児から一般
参加者数 29名

第5回ワークショップ

「日本画の技『たらしこみ』に挑戦！」

若手の日本画家を講師に、日本画の技法のうち、水が乾かないうちに色を塗り、にじませる「たらしこみ」の技法を体験した。主に墨と岩絵の具・顔彩絵の具を使用し、紹介の技法を用いて色紙に、水風船をモチーフにした絵を描いた。背景には金箔を細かくした砂子を施した。制作した作品を全員で鑑賞した。

日 時 平成28年9月3日（土）13:00～15:30
会 場 第2アトリエ
対 象 小学3年生から一般
参加者数 13名

第6回ワークショップ

「オリジナルモノレールをつくろう！」

自分の乗りたいモノレールをイメージし、ダンボール紙で象ったモノレール車両の20分の1模型に、カラーシールや色ダンボール紙などで部品をつくり装飾する創作体験を行った。できあがった作品は、モノレール千葉駅改札内に開催日から3週間ほど懸垂展示した。

日 時 平成28年12月3日（土）13:00～15:30
会 場 千葉都市モノレール本社会議室
対 象 小学生の親子
参 加 数 7組14名

※企画展関連ワークショップは「1 企画展関連事業」に別記

3 実技講座

陶芸講座（基礎）

陶芸初心者を対象に、4 kgの信楽粘土を使用しマグカップ（板づくり）、茶碗、花器（紐づくり）の3種を制作する講座。成形、削り、釉掛けの工程を経験し、陶芸についての基礎的な知識や技法を身に付け、楽しさを味わうことができた。

期 日 平成28年6月8日（水）、9日（木）、10日（金）
15日（水）、29日（木）、7月6日（水）

時 間 12:30～16:00

会 場 第2アトリエ

講 師 鈴木久美子氏

受講者数 16名

陶芸講座（中級）

陶芸経験者を対象にした講座。赤土を素焼きした六角皿に白化粧を施して呉須と紙を用いた絵付けを行い、陶箱は白土で成形後下絵付けをして、透明釉をかけて焼成。特有の仕上がりの違いを感じ取り、新たな技法を学び、陶芸の奥深さを感じ取ることができた。応募者が多く抽選となった。

期 日 平成28年8月10日（水）、11日（木）、12（木）、
21日（日）、26日（金）、9月4日（日）

時 間 12:30～16:00

会 場 第2アトリエ

講 師 鈴木久美子氏

受講者数 20名

ホリデーアート 蜜蝋画

古くからある「蜜蝋画」の技法をモノプリントととらえてアレンジし、「蜜蝋版画」と題した講座。画面にコラージュと蜜蝋の層の重なりをつくり、さらにニードルで傷をつけた上から墨汁をかけて偶然の効果を生じさせ、ミニアイロンで熱しながら余分な蜜蝋をティッシュで吸い取り画面に蜜蝋の濃淡の変化が生まれ、完成度の高い作品ができた。今年度初めての講座であったが、応募者が多く抽選となった。

期 日 平成28年7月30日（土）、31日（日）

時 間 12:30～16:00

会 場 第2アトリエ

講 師 上田靖之氏

受講者数 22名

金工講座

初心者から経験者を対象に、あて金、しめ鎚など道具の扱いと基礎的な鍛金技法を身に付け、銅板を立体的な器に

する面白さを学んだ。日常に使用できる器を7日間で丁寧に仕上げることができた。県外からの受講者や10代の受講者も参加した。

期 日 平成28年11月15日（火）、17日（木）、22日（火）、
24日（木）、29日（火）、12月1日（木）、6日（火）

時 間 12:30～16:00

会 場 第2アトリエ

講 師 平山記通氏

受講者数 13名

篆刻講座

名前の中の文字などから一文字の陰刻・陽刻と、二文字の陰刻・陽刻をつくることを通して篆刻の歴史などの基礎的な知識や道具の扱いについて学んだ。静かな雰囲気の中で個別指導を受けながら制作を楽しんだ。

期 日 平成29年1月18日（水）、2月1日（水）、15日（水）、3月1日（水）

時 間 12:30～16:00

会 場 第2アトリエ

講 師 那須大卿氏

受講者数 20名



「陶芸中級」陶箱作品



「蜜蝋版画」講評回の様子

4 博学連携事業

貸出用学習キット

県内の学校等に当館所有の下記の学習キットを学習支援キットとして貸し出しを行った。

(1) 日本画素材BOX

中学校1件・教員研修1件

(2) 複製画

大学1件・社会教育施設1件

(3) バーチャルミュージアム（アートカード含む）

中学校1件・大学2件

(4) ビルダーカード

中学校1件

出張授業

当館の職員が学校等に出向き、先生方と協力して授業を行った。

(1) 日本画素材BOXを使用したプログラム

中学校1件・社会教育施設1件

(2) ビルダーカードを使用したプログラム

小学校4件・近隣施設1件・教員研修1件

(3) 複製画を使用したプログラム

中学校1件・特別支援学校1件・教員研修2件

(4) バーチャルミュージアムを利用したプログラム

移動美術館ワークショップ1件

当館での実演

来館した学校団体等に当館の学習キットを用いた教育活動を展開した。

(1) 日本画素材BOX

実演：中学校7件・大学1件・社会教育施設1件（船橋市西部公民館美術館講座）

展示：2件（「美術館とつくろう」展・千葉市の魅力再発見フェア【於：千葉そごう】）

(2) ビルダーカード

実演：小学校2件・中学校4件・高校2件・教員研修1件・ワークショップ1件

展示：2件（「美術館とつくろう」展・「わたしたちは忘れない」展）

(3) バーチャルミュージアム（アートカード含む）

高校2件

(4) 複製画

高校1件

幕張総合高校美術館講座

「美術館講座」は、社会教育施設としての美術館の役割を学び、専門性の高いキャリア教育を実践することを目的に、千葉県立幕張総合高等学校と千葉県立美術館との連携事業として実施。全35時間の実習を条件に「学外演習」として1単位授与される。ワークショップスタッフ体験、学習支援キットを用いた学習体験、作品の展示や取り扱い等の学芸員体験、展示作品を用いたギャラリートーク等を行った。

期 日 平成28年6月4日（土）、6月11日（土）、6月25日（土）、7月2日（土）、7月16日（土）、7月17日（日）、7月23日（土）（全7回）

参加者数 4名

高校生のための美術館セミナー

学生の職業意識の向上を図るため、県庁における就業体験の機会の提供を受け、大学生・高校生等をインターンシップ実習生として受け入れて実施した。バックヤードツアー、展示作品鑑賞、学習キット体験、作品研究、ギャラリートーク等を行った。

期 日 平成28年8月2日（火）～8月4日（木）

参加者数 県立高校5校8名、私立大学1名

部活動・クラブ向けの取り組み

ワークショップ

「等身大から始めよう～つなげる・つながる～」の実施

千葉大学加藤修教授との連携ワークショップ。中学校美術部等対象。平成22年度から実施。集まった中学生のグループ分けを行い、アイスブレイキングから大学生がファシリテートして行った。今年度のテーマは「未来のカタチ」。各自がテーマに寄せたイメージをグループごとに大学生を中心に話し合い、自然木を材料として棕櫚縄で結び、組み上げてオブジェを完成させた。

場 所 第7展示室前芝生広場

日 時 平成28年10月29日（土）10:00～16:00

参 加 校 白井市立七次台中学校・佐倉市立臼井南中学校・八街市立八街中学校・千葉市立小中台中学校・千葉市立新宿中学校・市川市立第七中学校

参加者数 64名（中学生47名・教諭8名・大学生8名・教授1名）



集合写真

博物館実習

平成28年度博物館実習は、9名の実習生が参加し、平成28年8月23日（火）～8月31日（月）までの9日間実施され、美術館業務に関する講義、ワークショップへの参加、ガイダンス実習などを行った。また、ガイダンス実習ではグループ単位でテーマを設定し、複製画を使ってグループ展を開催し、実習生によるギャラリートークを実施した。

期 日 平成28年8月23日（火）～8月31日（月）

9日間

参加者数 9名



グループ展



ギャラリートーク

5 地域連携事業

成田アート博覧会

成田山参道の仲町商店街で、成田市立成田中学校、成田小学校、美郷台小学校、成田市観光協会、仲町街づくり協議会との共催で、アートプロジェクト「第6回成田アート博覧会」を実施した。仲町商店街の27店舗及び成田観光館3Fギャラリーに、成田市内で学ぶ小・中学生の絵画等を展示し、美術を通じた地域の活性化を図ることを目的とした取り組みとなった。

会 場 成田山参道仲町商店街、成田観光館3Fギャラリー

会 期 平成28年11月19日（土）～12月4日（日）

他施設との連携事業

船橋市丸山公民館との連携講座

船橋市西部公民館の主催する講座において2日間にわたり美術館講座を実施。

1日目（船橋市西部公民館にて）

千葉県立美術館の紹介

日本画素材BOXを用いたワークショップ

2日目「津田信夫展」展示鑑賞・ギャラリートーク

バックヤードツアー

会 場 船橋市西部公民館・千葉県立美術館

期 日 平成29年1月14日（木）・15日（金）

時 間 10：30～12：00

参加者数 24名

6 活動協力など

友の会

(1) 目的

“みる・かたる・つくる”という美術館活動に積極的に協力し、楽しい雰囲気の中で教養を豊かにし、美術文化の向上を図り、会員相互の親睦を深める。

(2) 組織

会 員 数 個人会員267名
役 員 会長1名、副会長2名、監事2名
理 事 若干名

(3) 事業

①友の会だより「しおさい」の発行

年4回各300部印刷し、会員に配布した。

②第40回葉美会展の開催

会 場 第6展示室
会 期 平成28年6月21日（火）～6月26日（日）
出 品 者 46名
展示点数 77点
合 評 会 6月26日（日）第6展示室

③秋の美術館賞の旅

東京都台東区の東京都美術館及び横山大観記念館を訪れた後、谷中銀座を散策した。

会 場 東京都美術館「ゴッホとゴーギャン展」
横山大観記念館「天心と大観展」

期 日 平成28年10月20日（木）

参加者数 23名

⑤館事業への協力

ミュージアムグッズの販売、実技講座の開催等、県民アトリエ事業に積極的に参加した。

⑥その他

絵葉書、図書、企画展関連商品の販売（図録、絵葉書、グッズ）

(4) 平成28年度友の会実技講座

①水彩画講座1

期 日 平成28年5月18日（水）～20日（金）、25日（水）～27日（金）

講 師 青柳光枝

受講者数 23名

②洋画講座1

期 日 平成28年6月1日（水）～3日（金）、8日（水）～10日（金）

講 師 羽生智樹

受講者数 31名

③洋画講座2

期 日 平成28年7月5日（火）～7日（木）、12日（火）～14日（木）

講 師 田辺知治

受講者数 39名

④洋画講座3

期 日 平成28年8月2日（火）～4日（木）、7日

（日）、9日（火）、10日（水）

講 師 竹久秀樹

受講者数 30名

⑤写真講座

期 日 平成28年8月13日（土）、14日（日）、28日（日）

講 師 片岡 伸

受講者数 4名

⑥水彩画講座2

期 日 平成28年10月19日（水）～21日（金）

講 師 青柳光枝

受講者数 27名

⑦洋画講座4

期 日 平成28年10月25日（火）～30日（日）

講 師 羽生智樹

受講者数 30名

⑧洋画講座5

期 日 平成28年11月2日（水）～4日（金）、8日（火）～10日（木）

講 師 濱田 清

受講者数 35名

⑨洋画講座6

期 日 平成29年1月11日（水）～13日（金）、15日（日）、17日（火）・18日（水）

講 師 竹久秀樹

受講者数 30名

⑩日本画講座

期 日 平成29年1月21日（土）、24日（火）～28日（土）

講 師 中村寛治

受講者数 10名

⑪洋画講座7

期 日 平成29年2月7日（火）～9日（木）、21日（火）～23日（木）

講 師 田辺知治

受講者数 32名

⑫洋画講座8

期 日 平成29年3月8日（水）～10日（金）、14日（火）～16日（木）

講 師 和田 清

受講者数 33名

ボランティア

美術館の活動をより円滑で充実したものとするため、情報資料室ボランティアとワークショップボランティアを募集し、50名が登録された。情報ボランティアの活動は情報資料室のレファレンスを中心として、広報資料の配架、図録等の整理他美術館活動を多方面から補助した。ワークショップボランティアの活動は、実施に合わせた研修や準備を行い、当日の制作や受付などのスタッフとしてワークショップの運営に携わった。

情報資料室・ワークショップともに活動希望をされた方もあり、充実した活動となった。

7 情報資料室

概 要

情報資料室は、美術館への理解と関心を高め、美術振興に資することを目的に昭和55年9月に開室した。

一般向けの美術図書や美術雑誌、展覧会図録などの図書資料を来館者の閲覧に供している。さらに、図書資料以外にも、情報資料室前のロビー等にポスター、チラシ、案内状を掲出し、各地の展覧会やイベント、講座等の美術に関する情報を提供している。

なお、平成28年度は89冊の寄贈を受け、収蔵図書数は6700冊となった。

施 設

面 積 172.77㎡

席 数 8席

開室時間 13:00～16:00

休 室 日 休館日、その他の臨時休館日

蔵書冊数

	平成27年度 収蔵図書	平成28年度 受贈図書	合 計
総記	3,108 冊	71 冊	3,179 冊
絵画	2,063 冊	9 冊	2,072 冊
彫刻	313 冊	0 冊	313 冊
工芸	418 冊	2 冊	420 冊
版画	184 冊	0 冊	184 冊
デザイン・建築	117 冊	4 冊	121 冊
写真・映像	195 冊	0 冊	195 冊
書	213 冊	3 冊	216 冊
合計	6,611 冊	89 冊	6,700 冊

■ 調査・収集事業 ■

Investigation & Collecting

1 平成28年度貸出資料一覧

作者名	作品名	展覧会名	会場・会期	申請者（貸出先）
浅井 忠	小丹波村	「浅井忠・バルビゾン派の画家たち」	鋸南町菱川師宣記念館 平成29. 1. 21～3. 5	鋸南町菱川師宣記念館
	漁婦			
	フォンテンブローの夕景			
	グレーの塔			
	平壤大同江煉光亭			
	魏子窩第二軍司令部			
	金州城南門外			
	瀬家邸天長節祝宴			
	金州城壁上			
	溪流			
	沢入駅			
	曳舟通り			
	洋上の夕陽			
	農家			
	京都高等工芸学校の庭			
	房州白浜			
	少女			
	女の顔（模写）			
	印旛沼			
	鎌倉建長寺（2）			
	西洋婦人			
フォンタネージ	森の空地の農婦	「動き出す絵画！ ペール北山の夢」	東京ステーションギャラリー 平成28. 9. 17～11. 6 和歌山県立近代美術館 平成28. 11. 19～平成29. 1. 15 下関市立美術館 平成29. 1. 28～3. 12	和歌山県立近代美術館
	十月、牧場の夕べ			
ミレー	垣根に沿って草を食む羊			
ドービニー	オワーズ川のほとり			
ルソー	バルビゾンの農場			
コロー	ナポリ近郊の思い出			
クールベ	雪の中の小鹿			
安井曾太郎	熱海付近			
梅原龍三郎	竹窓読書図			
石井柏亭	晩春行楽図			
大久保作次郎	山へ	山の日制定記念「遙かなる山一発見された風景美」	山口県立美術館 平成28. 5. 26～7. 3 松本市美術館 平成28. 7. 16～9. 4	山口県立美術館
東山魁夷	春雪	「東山魁夷展」	九州国立博物館 平成28. 7. 16～8. 28 広島県立美術館 平成28. 9. 17～10. 30	日本経済新聞社
	秋深			
ミレー	垣根に沿って草を食む羊	「動き出す絵画！ ペール北山の夢」	東京ステーションギャラリー 平成28. 9. 17～11. 6 和歌山県立近代美術館 平成28. 11. 19～平成29. 1. 15 下関市立美術館 平成29. 1. 28～3. 12	和歌山県立近代美術館
椿貞雄	自画像			
石井林響	桃源	「秋野不矩を育てた師 石井林響と西山翠嶂」	浜松市秋野不矩美術館 平成28. 10. 8～11. 13	浜松市秋野不矩美術館
	漁樵			
	秋景山水			
	浦島太郎図			
	梅花書屋			
	白閑鳥			
	羅浮仙女			
	嵐			
	葦と白鳥			
	竹花鳥			
	冬景色			

作者名	作品名	展覧会名	会場・会期	申請者（貸出先）
香取秀真	美々豆久香爐	「再発見！ニッポンの立体」	群馬県立館林美術館 平成28. 7. 16～9. 19	群馬県立館林美術館
津田信夫	玉麟罏爐		静岡県立美術館 平成28. 11. 15～平成29. 1. 9	
	鶴		三重県立美術館 平成29. 1. 24～4. 9	
東山魁夷	門	「東山魁夷〈習作 東京十二景〉と彌生会のあゆみ」	市川市東山魁夷記念館 平成28. 12. 10～平成29. 1. 29	市川市東山魁夷記念館
香取秀真	笑獅子香炉	「近代美術の至宝－明治・大正・昭和の巨匠－」	石川県立美術館 平成28. 9. 10～10. 23	石川県立美術館
帖佐美行	香実と想鳥〈集いの為の酒器セット〉			
藤田喬平	飾宮・しだれ桜			
吉岡堅二	溝馬	生誕110年記念「吉岡堅二展」	田辺市立美術館 平成29. 2. 11～3. 26	田辺市立美術館
石井柏亭	安部川	特別展「千ヶ崎梯六－与謝野晶子を支えた歌人作家－」	足立区立郷土博物館 平成29. 3. 19～5. 21	足立区立郷土博物館
	裏磐梯の秋			

2 平成28年度新収蔵資料一覧

《収蔵資料》

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	受入方法	寸法（cm）横×縦×高さ
工芸						
1	香取秀真	鳳凰香炉	1942	鍍金	寄附	14.8 × 10.8 × 24.6
2	香取秀真	鼎式香炉		鍍金	寄附	18.6 × 14.7 × 13.7
3	香取秀真	両耳三足香炉 狛鈕唐草文	1928	鍍金	寄附	17.9 × 14.7 × 13.7
4	香取秀真	金銅獅脚罏	1925	鍍金	寄附	11.7 × 11.3 × 13.6
5	香取秀真	獅子牡丹文香罏		鍍金	寄附	10.2 × 10.2 × 11.4
6	香取秀真	手焙式香炉	1914	鍍金	寄附	11.9 × 9.9 × 11.7
7	香取秀真	獅子香炉		鍍金	寄附	10.7 × 13.5 × 13.2
8	香取秀真	龍銀草文透香炉		鍍金	寄附	13.2 × 11.8 × 14.3
9	香取秀真	キ竜文香炉		鍍金	寄附	33.8 × 31.9 × 33.2
10	香取秀真	片輪車文からかね羽釜		鍍金	寄附	24.2 × 24.2 × 15.7
11	香取秀真	波千鳥文車輪釜	1921	鍍金	寄附	26.9 × 26.9 × 19.9
12	香取秀真	筋文羽釜		鍍金	寄附	24.8 × 23.7 × 17.5
13	香取秀真	鳥花文八稜鏡	1929	鍍金	寄附	31.5 × 31.5 × 1.3
14	香取秀真	雷文花瓶	1931	鍍金	寄附	17.0 × 17.0 × 38.1
15	香取秀真	群鹿馳駆花瓶		鍍金	寄附	16.1 × 16.1 × 20.2
16	香取秀真	秘露九池花入		鍍金	寄附	17.5 × 17.5 × 21.3
17	香取秀真	唐草文花瓶	1912	鍍金	寄附	17.9 × 17.9 × 20.2
18	香取秀真	鍍銅耳付花瓶	1915	鍍金	寄附	11.5 × 7.4 × 22.5
19	香取秀真	志寿花入		鍍金	寄附	11.3 × 11.3 × 22.7
20	香取秀真	環耳花瓶		鍍金	寄附	16.3 × 16.3 × 22.6
21	香取秀真	志もふくら花瓶		鍍金	寄附	15.0 × 15.0 × 27.7
22	香取秀真	瑞鳥文花瓶		鍍金	寄附	10.8 × 10.8 × 23.7
23	香取秀真	頸飾文花瓶		鍍金	寄附	12.9 × 12.9 × 23.9
24	香取秀真	素文両耳花瓶		鍍金	寄附	14.1 × 14.1 × 27.3
25	香取秀真	浄水瓶		鍍金	寄附	10.3 × 12.0 × 28.0
26	香取秀真	鹿耳花瓶		鍍金	寄附	13.8 × 13.8 × 31.6
27	香取秀真	瑞華文花瓶		鍍金	寄附	25.7 × 25.6 × 25.7
28	香取秀真	花鳥文線刻大壺		鍍金	寄附	29.5 × 29.5 × 38.8
29	香取秀真	鳳凰文華瓶		鍍金	寄附	18.6 × 18.6 × 23.3
30	香取秀真	壺花瓶		鍍金	寄附	25.4 × 25.5 × 22.4
31	香取秀真	ももそこほそくち花入		鍍金	寄附	8.5 × 8.5 × 25.8
32	香取秀真	ほそくち花入		鍍金	寄附	27.5 × 9.5 × 9.5
33	香取秀真	糸目鍍銚子		鍍金	寄附	16.1 × 13.5 × 12.7
34	香取秀真	おぐらやま文鉄瓶		鍍金	寄附	14.3 × 16.0 × 17.8
35	香取秀真	獅子つまみ水さし	1936	鍍金	寄附	21.1 × 21.1 × 19.6

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	受入方法	寸法 (cm)	横×縦×高さ
36	香取秀真	銅火鉢		鍍金	寄附	35.0 ×	39.4 × 18.7
37	香取秀真	仏具		鍍金	寄附		
38	香取秀真	花鳥文さはり盆		鍍金	寄附	19.3 ×	20.8 × 2.5
39	香取秀真	古代瓦茶托		鍍金	寄附	12.3 ×	12.3 × 2.0
40	香取秀真	富嶽		鍍金	寄附	27.4 ×	35.6 × 15.1
41	香取秀真	布袋		鍍金	寄附	15.8 ×	29.8 × 16.9
42	香取秀真	竜文鎮		鍍金	寄附	4.8 ×	44.5 × 9.8
43	香取秀真	蓬莱		鍍金	寄附	29.5 ×	20.2
44	香取秀真	笹葉文銀酒注		鍍金	寄附	7.3 ×	10.5 × 10.2
45	香取秀真	鹿耳灰落		鍍金	寄附	11.3 ×	15.4 × 11.2
46	香取秀真	四花文灰落		鍍金	寄附	10.5 ×	11.8 × 11.8
47	香取秀真	蝙蝠文灰皿		鍍金	寄附	11.9 ×	11.9 × 6.1
48	香取秀真	灰皿		鍍金	寄附	15.6 ×	15.9 × 4.9
49	香取秀真	置時計		鍍金	寄附	17.8 ×	30.2 × 11.8
50	香取秀真	茶托		鍍金	寄附	6.6 ×	6.6 × 1.5
51	津田信夫	壺形アラビヤ文青銅花瓶	1916	鍍金	寄附	45.8 ×	45.8 × 42.8
52	津田信夫	青鸞献寿	1941	鍍金	寄附	15.5 ×	44.2 × 45.2
53	津田信夫	鷺約清交	1937	鍍金	寄附	38.5 ×	49.8 × 35.0
54	津田信夫	相思聞香	1940	鍍金	寄附	14.8 ×	27.2 × 26.2
55	津田信夫	塞外漫步	1940	鍍金	寄附	13.4 ×	33.6 × 32.0
56	津田信夫	一路功名	1936	鍍金	寄附	12.7 ×	23.8 × 38.0
57	津田信夫	俊鶴遼天	1935	鍍金	寄附	11.2 ×	17.5 × 36.8
58	津田信夫	九天瑞鳳	1936	鍍金	寄附	6.8 ×	35.0 × 26.0
59	津田信夫	独座雄峰	1940	鍍金	寄附	24.0 ×	20.8 × 13.8
60	津田信夫	文彩君子	1943	鍍金	寄附	9.2 ×	50.6 × 11.4
61	津田信夫	百齡福寿	1939	鍍金	寄附	14.5 ×	30.5 × 29.1
62	津田信夫	暁天紫雪	1938	鍍金	寄附	50.0 ×	41.0 × 19.8
63	津田信夫	恵比寿		鍍金	寄附	19.3 ×	19.8 × 34.8
64	津田信夫	玉麟燠爐		鍍金	寄附	14.0 ×	38.0 × 24.5
65	津田信夫	吉祥綿々	1943	鍍金	寄附	9.2 ×	29.7 × 18.8
66	津田信夫	雷吼一聲		鍍金	寄附	9.0 ×	28.5 × 21.0
67	津田信夫	孔雀		鍍金	寄附	20.0 ×	40.8 × 55.7
68	津田信夫	瘤白鳥		鍍金	寄附	17.0 ×	32.3 × 34.5
69	津田信夫	鸚鵡		鍍金	寄附	28.1 ×	23.2 × 50.0
70	津田信夫	家鴨の親子		鍍金	寄附	20.5 ×	30.5 × 28.2
71	津田信夫	鴛鴦		鍍金	寄附	17.5 ×	40.2 × 13.1
72	津田信夫	南山吉報		鍍金	寄附	15.9 ×	31.0 × 24.3
73	津田信夫	猿の親子		鍍金	寄附	17.4 ×	15.1 × 23.4
74	津田信夫	丹山彩風		鍍金	寄附	24.5 ×	10.6 × 29.0
75	津田信夫	兎		鍍金	寄附	16.2 ×	37.6 × 15.2
76	津田信夫	靈龜曳尾	1939	鍍金	寄附	19.0 ×	32.2 × 7.1
77	津田信夫	カンガルー		鍍金	寄附	20.0 ×	33.5 × 27.1
78	津田信夫	抱擁安泰		鍍金	寄附	19.8 ×	19.1 × 8.4
79	津田信夫	こぶ牛		鍍金	寄附	10.8 ×	37.5 × 23.0
80	津田信夫	牛		鍍金	寄附	10.5 ×	36.5 × 18.0
81	津田信夫	袋ねずみ灰皿		鍍金	寄附	15.3 ×	20.0 × 9.7
82	津田信夫	猿灰皿		鍍金	寄附	15.0 ×	17.9 × 8.6
83	津田信夫	漿景瓶	1942	鍍金	寄附	10.8 ×	10.8 × 21.8
84	津田信夫	一去一來	1935	鍍金	寄附	16.2 ×	16.2 × 14.8
85	津田信夫	渤海発見原始的蠟型	1918	鍍金	寄附	16.5 ×	16.5 × 26.6
86	津田信夫	唐草文四耳壺		鍍金	寄附	22.1 ×	22.1 × 23.9
87	津田信夫	花文投入	1928	鍍金	寄附	17.5 ×	17.5 × 18.4
88	津田信夫	牡丹靈芝花瓶	1929	鍍金	寄附	23.0 ×	23.0 × 25.8
89	津田信夫	青銅海鳥文花瓶		鍍金	寄附	24.6 ×	19.1 × 19.1

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	受入方法	寸法 (cm)	横×縦×高さ
90	津田信夫	つばめ掛花入		鑄金	寄附	6.9 ×	14.2 × 15.5
91	津田信夫	瓢掛花入		鑄金	寄附	5.8 ×	15.9 × 49.3
92	津田信夫	坐鳳鎮子	1935	鑄金	寄附	3.9 ×	20.3 × 7.5
93	津田信夫	指日高少昇		鑄金	寄附	9.4 ×	10.0 × 23.8
94	津田信夫	社君鎮子		鑄金	寄附	7.8 ×	14.0 × 6.5
95	津田信夫	田家煙		鑄金	寄附	22.5 ×	45.5 × 3.0
96	香取正彦	香鑪		鑄金	寄附	10.9 ×	10.9 × 14.5
97	香取正彦	鳳雛薰鑪	1943	鑄金	寄附	22.9 ×	22.9 × 19.4
98	香取正彦	雲禽透香鑪		鑄金	寄附	10.2 ×	10.2 × 10.9
99	香取正彦	金銅火舎香鑪	1978	鑄金	寄附	8.7 ×	8.7 × 7.7
100	香取正彦	鶏香炉		鑄金	寄附	17.4 ×	8.7 × 13.4
101	香取正彦	華水注	1960	鑄金	寄附	14.8 ×	18.8 × 8.5
102	香取正彦	銅水注		鑄金	寄附	21.9 ×	22.5 × 18.1
103	香取正彦	臙銀水滴		鑄金	寄附	8.5 ×	8.1 × 8.5
104	香取正彦	松原文鉄瓶		鑄金	寄附	20.4 ×	21.4 × 22.9
105	香取正彦	かつしか文鉄瓶		鑄金	寄附	14.8 ×	18.3 × 19.7
106	香取正彦	鹿置物	1943	鑄金	寄附	7.3 ×	20.0 × 20.0
107	香取正彦	水瓶		鑄金	寄附	15.5 ×	15.5 × 20.9
108	香取正彦	爵		鑄金	寄附	19.6 ×	18.1 × 15.2
109	香取正彦	鑄銅富士山		鑄金	寄附	17.6 ×	40.0 × 9.3
110	香取正彦	青銅麒麟		鑄金	寄附	8.4 ×	18.4 × 20.0
111	香取正彦	象文有蓋白銅花瓶	1922	鑄金	寄附	14.8 ×	14.8 × 19.3
112	香取正彦	苺唐草文花瓶	1925	鑄金	寄附	26.2 ×	26.2 × 27.7
113	香取正彦	鑄銅花器 和	1951	鑄金	寄附	21.0 ×	21.0 × 31.0
114	香取正彦	銅管耳花入 五十鈴	1940	鑄金	寄附	14.0 ×	14.0 × 24.8
115	香取正彦	臙銀回文花瓶	1988	鑄金	寄附	15.8 ×	15.8 × 24.5
116	香取正彦	臙銀黄銅吹分四方花瓶		鑄金	寄附	12.0 ×	12.0 × 26.0
117	香取正彦	銅花瓶		鑄金	寄附	11.2 ×	11.2 × 15.4
118	香取正彦	花入		鑄金	寄附	22.8 ×	9.1 × 9.1
119	香取正彦	唐銅花入		鑄金	寄附	9.7 ×	9.7 × 25.1
120	香取正彦	鑄銅花瓶		鑄金	寄附	11.5 ×	11.5 × 19.7
121	香取正彦	銅花瓶		鑄金	寄附	9.3 ×	9.3 × 22.6
122	香取正彦	鳳龍文扁壺		鑄金	寄附	5.4 ×	17.0 × 14.9
123	香取正彦	銅花瓶		鑄金	寄附	12.7 ×	12.7 × 25.0
124	香取正彦	銅花瓶 ひさご		鑄金	寄附	7.5 ×	7.5 × 20.4
125	香取正彦	鶴首花瓶		鑄金	寄附	9.5 ×	9.5 × 35.0
126	香取正彦	鑄銅蝶文花瓶		鑄金	寄附	13.2 ×	13.2 × 25.0
127	香取正彦	銅花瓶		鑄金	寄附	13.8 ×	13.8 × 22.9
128	香取正彦	からかね薄端花入	1962	鑄金	寄附	21.0 ×	21.0 × 24.8
129	香取正彦	鑄銅花壺		鑄金	寄附	18.5 ×	18.5 × 19.5
130	香取正彦	卓鈴		鑄金	寄附	5.2 ×	5.2 × 13.3
131	香取正彦	かわせみ		鑄金	寄附	14.1 ×	6.9 × 11.9
132	香取正彦	羊		鑄金	寄附	6.6 ×	13.1 × 6.9
133	香取正彦	羊鎮子		鑄金	寄附	3.3 ×	7.5 × 5.0
134	香取正彦	蝶文壺		鑄金	寄附	25.7 ×	25.7 × 27.0
135	高村豊周	臙銀牡丹蝶透香爐	1965	鑄金	寄附	11.0 ×	11.0 × 6.5
136	高村豊周	白銅環水盤	1937	鑄金	寄附	42.5 ×	42.5 × 6.4
137	高村豊周	朱銅素文花瓶	1920	鑄金	寄附	14.3 ×	14.3 × 24.5
138	高村豊周	朱銅結文花瓶	1961	鑄金	寄附	30.2 ×	30.2 × 22.5
139	高村豊周	朱銅草文花入		鑄金	寄附	21.3 ×	21.3 × 25.4
140	高村豊周	青銅環文壺	1960	鑄金	寄附	28.8 ×	28.8 × 18.5
141	高村豊周	瑞華紋花瓶		鑄金	寄附	26.3 ×	26.3 × 22.8
142	高村豊周	朱銅面取四耳花入	1956	鑄金	寄附	27.1 ×	27.1 × 30.0
143	高村豊周	かぶら花生	1965頃	鑄金	寄附	20.4 ×	20.4 × 20.9

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	受入方法	寸法 (cm) 横×縦×高さ		
144	高村豊周	華文花瓶		鑄金	寄附	12.3 ×	12.3 ×	24.7
145	高村豊周	朱銅糸目腰花入		鑄金	寄附	21.5 ×	21.4 ×	18.6
146	高村豊周	朱銅花入	1966	鑄金	寄附	15.9 ×	15.9 ×	25.9
147	高村豊周	青銅花盛		鑄金	寄附	20.6 ×	20.6 ×	16.9
148	高村豊周	朱銅花入ずんど		鑄金	寄附	9.3 ×	9.3 ×	16.9
149	高村豊周	朱銅線文花入		鑄金	寄附	11.9 ×	11.9 ×	28.2
150	高村豊周	弦文花瓶		鑄金	寄附	10.5 ×	10.5 ×	17.2
151	高村豊周	広口糸目花瓶		鑄金	寄附	11.3 ×	11.3 ×	16.9
152	高村豊周	素文花生		鑄金	寄附	20.9 ×	11.8 ×	11.8
153	高村豊周	朱銅鶴首花入		鑄金	寄附	12.4 ×	12.4 ×	25.4
154	高村豊周	青銅弦文壺		鑄金	寄附	19.3 ×	19.3 ×	15.6
155	高村豊周	青銅面取壺		鑄金	寄附	35.7 ×	35.7 ×	23.4
156	高村豊周	瓢花入		鑄金	寄附	13.5 ×	13.5 ×	27.9
157	高村豊周	流れ筋文花瓶		鑄金	寄附	18.5 ×	18.5 ×	25.3
158	高村豊周	素文花入与長		鑄金	寄附	11.8 ×	11.8 ×	34.8
159	高村豊周	朱銅松文花入		鑄金	寄附	7.9 ×	7.9 ×	21.8
160	高村豊周	青銅肩筋壺		鑄金	寄附	22.8 ×	22.8 ×	20.8
161	高村豊周	片口		鑄金	寄附	16.4 ×	21.0 ×	10.3
162	高村豊周	臙銀壺		鑄金	寄附	18.2 ×	18.2 ×	17.5
163	高村豊周	臙銀素文花瓶		鑄金	寄附	14.0 ×	14.0 ×	37.0
164	高村豊周	松花入		鑄金	寄附	12.7 ×	12.7 ×	23.8
165	高村豊周	青銅松文灰皿		鑄金	寄附	15.0 ×	15.0 ×	4.8
166	高村豊周	青銅葉文花入		鑄金	寄附	15.2 ×	15.2 ×	17.7
167	岡崎雪聲	青銅複式花瓶	1916	鑄金	寄附	22.8 ×	22.8 ×	27.0
168	岡崎雪聲	唐獅子香炉		鑄金	寄附	7.2 ×	17.5 ×	13.0
169	岡崎雪聲	獅子脚水盤		鑄金	寄附	64.2 ×	64.2 ×	16.7
170	岡崎雪聲	朱銅花瓶		鑄金	寄附	23.3 ×	23.3 ×	18.5
171	岡崎雪聲	二宮尊徳置物		鑄金	寄附	17.8 ×	12.0 ×	38.5
172	大島如雲	小槌鼠香炉		鑄金	寄附	12.6 ×	21.8 ×	13.2
173	大島如雲	青銅鼎形香爐		鑄金	寄附	10.9 ×	10.9 ×	13.3
174	大島如雲	猩猩		鑄金	寄附	18.8 ×	33.6 ×	16.0
175	大島如雲	雲竜		鑄金	寄附	22.0 ×	32.1	
176	大島如雲	雲竜文花瓶		鑄金	寄附	25.0 ×	25.0 ×	22.8
177	大島如雲	銅象嵌藤鯉図花瓶		鑄金	寄附	11.3 ×	11.3 ×	22.4
178	大島如雲	鑄銅茶托		鑄金	寄附	7.5 ×	12.5 ×	2.0
179	佐々木象堂	サフラン文香爐		鑄金	寄附	10.5 ×	10.5 ×	14.5
180	佐々木象堂	草花文花瓶		鑄金	寄附	22.6 ×	22.6 ×	21.1
181	内藤春治	渚文花瓶		鑄金	寄附	29.7 ×	29.7 ×	17.2
182	内藤春治	花挿		鑄金	寄附	7.0 ×	7.0 ×	26.9
183	内藤春治	青銅鯨		鑄金	寄附	10.5 ×	37.3 ×	7.0
184	内藤春治	鶴巢籠		鑄金	寄附	6.4 ×	17.3 ×	7.5
185	内藤春治	獅子舞幻想		鑄金	寄附	23.0 ×	29.2 ×	23.5
186	内藤春治	虎	1970	鑄金	寄附	18.2 ×	38.0 ×	21.7
187	杉田禾堂	真珠飾黄銅花瓶		鑄金	寄附	16.2 ×	16.5 ×	31.0
188	杉田禾堂	魚耳付花瓶		鑄金	寄附	10.0 ×	10.4 ×	26.6
189	西村敏彦	鑄銅華瓶		鑄金	寄附	22.2 ×	22.2 ×	20.8
190	西村敏彦	白銅獅子		鑄金	寄附	17.0 ×	9.0 ×	18.0
191	西村敏彦	鑄銅魚波文華壺	1923	鑄金	寄附	21.7 ×	21.7 ×	23.2
192	西村敏彦	鑄銅華瓶風船葛雀瓜模様	1925	鑄金	寄附	17.8 ×	17.8 ×	21.0
193	西村敏彦	鑄銅華瓶若葉しのぶひば模様	1928	鑄金	寄附	23.7 ×	23.7 ×	17.9
194	西村敏彦	あざみ文手付花瓶		鑄金	寄附	25.3 ×	25.3 ×	30.5
195	山本安曇	濡獅子		鑄金	寄附	11.3 ×	29.1 ×	21.5
196	山本安曇	草花文花瓶		鑄金	寄附	12.5 ×	12.5 ×	20.5
197	山本安曇	耳付花入		鑄金	寄附	24.5 ×	24.5 ×	19.0

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	受入方法	寸法 (cm)	横×縦×高さ
198	山本純民	水禽耳唐銅壺		鑄金	寄附	23.0 ×	23.0 × 20.5
199	山本純民	唐銅猫		鑄金	寄附	10.4 ×	8.2 × 9.1
200	山本純民	唐銅鷺鳥香爐		鑄金	寄附	8.6 ×	13.0 × 22.4
201	山本純民	狝置物		鑄金	寄附	16.1 ×	19.7 × 14.5
202	山本純民	柿文花瓶		鑄金	寄附	23.8 ×	23.8 × 19.1
203	山本純民	鑄銅花卉文花瓶		鑄金	寄附	21.0 ×	21.0 × 19.9
204	山本純民	鑄銅獅子一對		鑄金	寄附	11.8 ×	6.9 × 19.0
205	山室百世	積	1975	鑄金	寄附	18.3 ×	18.3 × 36.2
206	山室百世	生成		鑄金	寄附	15.0 ×	16.4 × 27.1
207	山室百世	蒼穹		鑄金	寄附	21.4 ×	22.2 × 34.7
208	丸山不忘	清泉俎		鑄金	寄附	9.2 ×	28.2 × 12.6
209	丸山不忘	淨泉鬲	1961	鑄金	寄附	20.7 ×	25.9 × 21.9
210	丸山不忘	花瓶	1938	鑄金	寄附	31.8 ×	31.8 × 32.0
211	丸山不忘	シルクロード文花瓶		鑄金	寄附	15.9 ×	15.9 × 14.8
212	丸山不忘	鷺草文花瓶		鑄金	寄附	11.6 ×	11.6 × 28.5
213	丸山不忘	龍文花入		鑄金	寄附	22.2 ×	22.2 × 33.2
214	丸谷端堂	白銅鳳凰	1936	鑄金	寄附	13.5 ×	25.1 × 34.1
215	丸谷端堂	月下之佳人	1975	鑄金	寄附	15.0 ×	26.2 × 27.1
216	丸谷端堂	青銅龍耳四方花瓶		鑄金	寄附	17.0 ×	17.0 × 39.6
217	丸谷端堂	鑄銅柑子型花瓶	1967	鑄金	寄附	17.5 ×	17.5 × 28.5
218	丸谷端堂	青銅耳付花瓶	1937	鑄金	寄附	10.7 ×	10.7 × 27.2
219	丸谷端堂	鑄銅鶴耳花生		鑄金	寄附	14.4 ×	14.4 × 26.0
220	丸谷端堂	青銅一輪生		鑄金	寄附	11.8 ×	11.8 × 19.3
221	丸谷端堂	鑄銅線文花生	1976	鑄金	寄附	13.2 ×	13.2 × 24.5
222	丸谷端堂	飛躍飾壺	1939	鑄金	寄附	8.9 ×	29.6 × 29.9
223	丸谷端堂	鑄銅手付花生		鑄金	寄附	8.6 ×	11.4 × 24.0
224	丸谷端堂	鑄銅線文花生		鑄金	寄附	16.4 ×	16.4 × 16.4
225	丸谷端堂	能に因む喫煙具	1942	鑄金	寄附	7.1 ×	7.1 × 11.8
226	丸谷端堂	裸婦文扁壺		鑄金	寄附	11.6 ×	20.0 × 21.3
227	会田富康	青銅独楽形花入		鑄金	寄附	13.6 ×	13.6 × 28.6
228	会田富康	青銅鳥花瓶		鑄金	寄附	13.6 ×	13.6 × 28.6
229	会田富康	青銅鳥四方花入		鑄金	寄附	8.1 ×	9.8 × 31.2
230	会田富康	青銅筒形花入		鑄金	寄附	6.7 ×	9.0 × 29.5
231	会田富康	青銅花瓶		鑄金	寄附	8.7 ×	8.7 × 23.5
232	会田富康	青銅花の灰皿		鑄金	寄附	11.3 ×	7.7 × 3.4
233	会田富康	獅子牡丹鑄銅透香炉		鑄金	寄附	13.0 ×	13.0 × 16.4
234	会田富康	鑄銀銅梅置物		鑄金	寄附	8.3 ×	28.5 × 11.8
235	会田富康	青銅花入		鑄金	寄附	10.4 ×	10.4 × 23.0
236	会田富康	青銅与長花入		鑄金	寄附	10.3 ×	10.3 × 20.5
237	会田富康	鯉金銅置物		鑄金	寄附	8.3 ×	23.0 × 5.1
238	会田富康	魚文白銅花器		鑄金	寄附	29.6 ×	20.6 × 14.1
239	会田富康	鑄白銅干魚置物		鑄金	寄附	3.4 ×	18.8 × 1.8
240	会田富康	変形花入		鑄金	寄附	13.8 ×	15.5 × 27.3
241	会田富康	双鶴文花瓶		鑄金	寄附	10.8 ×	10.8 × 20.8
242	会田富康	梅青銅蓋付花入		鑄金	寄附	10.7 ×	10.7 × 39.0
243	会田富康	布目梅模様白銅皿		鑄金	寄附	8.0 ×	11.7 × 1.2
244	会田富康	青銅花入		鑄金	寄附	13.2 ×	16.0 × 26.9
245	会田富康	青銅花瓶		鑄金	寄附	18.3 ×	18.3 × 25.0
246	長野埜志	尖塔鈕唐銅香炉		鑄金	寄附	11.0 ×	11.0 × 14.0
247	長野埜志	青銅丑香爐		鑄金	寄附	9.1 ×	10.6 × 8.4
248	長野埜志	青銅魚波文花瓶		鑄金	寄附	29.9 ×	29.9 × 26.1
249	根来実三	唐銅花瓶		鑄金	寄附	14.6 ×	14.6 × 15.8
250	北原三佳	鑄銅瓢形花入		鑄金	寄附	9.0 ×	9.0 × 23.2
251	北原三佳	五輪鈕香爐	1926	鑄金	寄附	12.2 ×	12.2 × 18.3

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	受入方法	寸法 (cm) 横×縦×高さ		
252	北原三佳	銀象嵌牡丹文花瓶		鑄金	寄附	26.4 ×	26.4 ×	22.7
253	北原三佳	鑄銅花入		鑄金	寄附	8.3 ×	8.3 ×	21.7
254	北原三佳	籬梅藤文花瓶	1922頃	鑄金	寄附	19.0 ×	19.0 ×	19.9
255	豊田勝秋	鑄銅筒線文花生		鑄金	寄附	5.4 ×	5.4 ×	21.0
256	豊田勝秋	鑄銅華器		鑄金	寄附	17.5 ×	17.5 ×	28.5
257	豊田勝秋	鑄銅花生寿恵廣		鑄金	寄附	9.3 ×	9.3 ×	24.3
258	豊田勝秋	鑄銅花壺麗しき草の成長	1924	鑄金	寄附	25.8 ×	25.8 ×	35.0
259	津田永寿	開花		鑄金	寄附	9.2 ×	11.6 ×	37.4
260	津田永寿	花入		鑄金	寄附	5.0 ×	15.9 ×	27.5
261	津田永寿	花入		鑄金	寄附	13.3 ×	18.6 ×	27.9
262	津田永寿	花入		鑄金	寄附	15.0 ×	33.0 ×	62.0
263	蓮田修吾郎	朱銅壺容		鑄金	寄附	12.8 ×	12.9 ×	19.4
264	蓮田修吾郎	臙銀壺弦		鑄金	寄附	15.1 ×	12.0 ×	24.0
265	蓮田修吾郎	朱銅壺		鑄金	寄附	20.5 ×	20.5 ×	23.1
266	西 大由	百寿		鑄金	寄附	10.5 ×	11.3 ×	20.0
267	西 大由	朱銅花筒		鑄金	寄附	9.9 ×	10.8 ×	27.3
268	北村一朗	青銅吹込ガラス花瓶		鑄金	寄附	20.6 ×	20.6 ×	20.7
269	北村一朗	鑄銅華文透花器		鑄金	寄附	23.6 ×	23.6 ×	10.9
270	須賀松園	額	1985	鑄金	寄附	15.7 ×	15.7 ×	1.5
271	沼田一雅	礼装の象		鑄金	寄附	18.7 ×	34.3 ×	30.9
272	沼田一雅	鶴の巢籠		鑄金	寄附	16.4 ×	24.6 ×	14.9
273	沼田一雅	猪	1918	鑄金	寄附	21.7 ×	40.8 ×	27.8
274	染川鐵之助	臙銀花入		鑄金	寄附	7.5 ×	7.8 ×	26.0
275	根箭忠緑	孔雀		鑄金	寄附	12.2 ×	43.3 ×	35.9
276	根箭忠緑	飛魚文花瓶		鑄金	寄附	17.9 ×	17.9 ×	35.9
277	角谷一圭	尻張釜		鑄金	寄附	21.0 ×	21.0 ×	16.7
278	林 万寿人	青銅百萬塔鈕香爐		鑄金	寄附	13.7 ×	13.7 ×	19.2
279	西村 忠	ふくろう		鑄金	寄附	7.8 ×	7.8 ×	5.9
280	斉藤 明	鑄銅花入		鑄金	寄附	10.6 ×	10.6 ×	18.4
281	根来茂昌	臙銀群鶴文花瓶		鑄金	寄附	23.5 ×	23.5 ×	27.5
282	山本能民	鳥雲文花入		鑄金	寄附	25.8 ×	25.8 ×	21.0
283	宮崎光二	青銅の黙示- 1	1993	鑄金	寄附	17.0 ×	20.5 ×	79.0
284	宮崎光二	境界	1996	鑄金	寄附	37.0 ×	73.0 ×	42.0
285	松田正己	失われた時間	1973	鍛金	寄附	70.0 ×	60.0 ×	50.0
286	松田正己	クリシュナの砦	1990	鍛金	寄附	42.0 ×	49.0 ×	48.0
287	北原千鹿	芽生文金彩銀壺	1923	彫金	寄附	20.5 ×	20.5 ×	19.7
288	北原千鹿	牡丹	1931	彫金	寄附	11.0 ×	11.0 ×	11.0
289	北原千鹿	菰函	1927	彫金	寄附	12.5 ×	14.1 ×	7.5
290	北原千鹿	雉		彫金	寄附	10.5 ×	31.0 ×	14.7
291	信田 洋	黄銅香炉	1931	彫金	寄附	11.0 ×	11.0 ×	12.6
292	信田 洋	布目象嵌銀花瓶		彫金	寄附	20.9 ×	20.9 ×	20.9
293	信田 洋	宇宙格子素銅花入		彫金	寄附	13.8 ×	13.9 ×	33.5
294	信田 洋	雲龍水瓶		彫金	寄附	13.8 ×	18.8 ×	32.4
295	信田 洋	鏤鈕	1938	彫金	寄附	10.4 ×	10.4 ×	12.4
296	信田 洋	沈香象嵌瓶		彫金	寄附	14.0 ×	14.0 ×	23.0
297	信田 洋	横模様花瓶		彫金	寄附	12.0 ×	12.0 ×	24.8
298	信田 洋	鯉題作品花瓶		彫金	寄附	12.8 ×	12.8 ×	24.8
299	信田 洋	牛		彫金	寄附	13.5 ×	13.5 ×	9.2
300	大須賀 喬	鶉		彫金	寄附	24.0 ×	24.0	
301	大須賀 喬	花瓶		彫金	寄附	17.3 ×	17.3 ×	18.2
302	大須賀 喬	金彩素銅飾皿		彫金	寄附	45.5 ×	45.5 ×	3.9
303	大須賀 喬	彫金魚文花瓶	1952	彫金	寄附	23.9 ×	23.9 ×	23.0
304	大須賀 喬	素銅魚文花瓶		彫金	寄附	19.2 ×	19.2 ×	20.9
305	大須賀 喬	素銅蝶文花瓶		彫金	寄附	12.8 ×	12.8 ×	20.9

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	受入方法	寸法 (cm)	横×縦×高さ
306	大須賀 喬	蝶文状差		彫金	寄附	26.5 × 16.1 × 3.1	
307	大須賀 喬	鳥葉模様花瓶		彫金	寄附	16.0 × 16.0 × 16.8	
308	鴨 幸太郎	手筈	1940	彫金	寄附	21.2 × 30.2 × 12.5	
309	鴨 幸太郎	桔梗文花瓶		彫金	寄附	12.2 × 12.2 × 22.9	
310	鴨 幸太郎	金魚文花瓶		彫金	寄附	11.0 × 11.0 × 23.5	
311	鴨 幸太郎	鶏小筈		彫金	寄附	8.8 × 18.2 × 3.9	
312	鴨 政雄	双蝶紋額		彫金	寄附	14.5 × 12.8	
313	鴨 政雄	蝶花文花入	1969	彫金	寄附	14.5 × 14.5 × 22.8	
314	鴨 政雄	蝶透彫金パネル		彫金	寄附	12.0 × 9.8	
315	鴨 政雄	蝶		彫金	寄附	12.3 × 12.8	
316	鴨 政雄	鳥		彫金	寄附	4.1 × 5.5	
317	岡部達男	遊ぶ子花瓶		彫金	寄附	10.9 × 23.4 × 30.5	
318	岡部達男	楽人図洋酒揃		彫金	寄附	10.7 × 10.7 × 16.0	
319	岡部達男	蝶之図華瓶		彫金	寄附	15.0 × 15.0 × 21.5	
320	岡部達男	遊鹿図		彫金	寄附	39.0 × 54.0	
321	岡部達男	桃		彫金	寄附	21.0 × 32.0	
322	岡部達男	蝶之図花瓶		彫金	寄附	16.0 × 16.0 × 22.0	
323	岡部達男	童児遊戯花瓶		彫金	寄附	20.8 × 20.8 × 26.5	
324	鹿島一谷	王翔彫金鉄花器		彫金	寄附	19.0 × 35.0 × 20.2	
325	鹿島一谷	洋蘭盒子		彫金	寄附	8.8 × 8.8 × 4.7	
326	三井義夫	牛		彫金	寄附	33.0 × 23.0	
327	三井義夫	黒味銅花器		彫金	寄附	30.4 × 30.4 × 14.2	
328	三井義夫	山女魚飾盆		彫金	寄附	36.2 × 36.2 × 2.6	
329	帖佐美行	谷間の蘭花		彫金	寄附	9.1 × 9.1 × 25.3	
330	帖佐美行	霧風香炉		彫金	寄附	13.9 × 13.9 × 14.3	
331	田中光輝	銀亀甲文茶釜風爐		鍛金	寄附	21.1 × 22.0 × 17.3	
332	田中光輝	切嵌花瓶		鍛金	寄附	15.4 × 15.4 × 19.4	
333	鈴木治平	翠陰	1983	鍛金	寄附	17.7 × 77.8 × 21.5	
334	大須賀 選	鳥の壺		鍛金	寄附	29.8 × 14.3 × 18.0	
335	大須賀 選	鳥		鍛金	寄附	21.2 × 18.0	
336	高橋介州	象嵌香炉		彫金	寄附	9.6 × 9.6 × 7.8	
337	高橋介州	象嵌鉄飾盤		彫金	寄附	22.8 × 22.8 × 1.2	
338	山脇洋二	ヒイラギと馬	1972	彫金	寄附	45.0 × 36.0	
339	山脇洋二	金彩馬		彫金	寄附	15.0 × 21.5	
340	岡部 昭	蝶		彫金	寄附	26.5 × 23.0	
341	石田英一	壺		鍛金	寄附	14.5 × 14.5 × 14.0	
342	品田慎一	飛天		鍛金	寄附	32.0 × 56.0	
343	津田信夫	鳳翔薫爐・石膏原型		石膏	寄附	41.0 × 16.5 × 25.8	
344	津田信夫	野生動物・石膏原型		石膏	寄附	41.8 × 11.0 × 22.3	
345	津田信夫	寿老萬年・石膏原型		石膏	寄附	29.5 × 19.5 × 8.7	
346	河村蜻山	木立文皿		陶芸	寄附	23.7 × 23.0 × 6.7	
347	河村蜻山	絵皿		陶芸	寄附	13.9 × 13.9 × 3.4	
						14.0 × 13.9 × 3.2	
348	河村蜻山	絵皿		陶芸	寄附	13.1 × 13.0 × 2.8	
349	河村蜻山	小碗		陶芸	寄附	8.7 × 8.7 × 4.6	
						6.3 × 6.3 × 3.7	
						6.2 × 6.2 × 3.0	
350	河村蜻山	瓶		陶芸	寄附	7.8 × 7.8 × 11.9	
						7.5 × 7.5 × 13.7	

《研究資料》

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	受入方法	寸法（cm）横×縦×高さ		
工芸								
1	河村蜻山	徳利		陶芸	寄附	7.1 ×	7.1 ×	11.8
						6.8 ×	6.8 ×	11.8
2	蔭山正人	香取秀真像	1990	鍍金	寄附	49.0 ×	43.0 ×	62.0
3	石塚明夫	津田信夫像	1991	鍍金	寄附	54.0 ×	29.0 ×	59.0
4	香取秀真	眞鍮二字銅印		鍍金	寄附	3.2 ×	3.3 ×	3.6
5	（香取秀真）	円形磬	1936	鍍金	寄附	22.0 ×	22.0 ×	0.9
6	香取正彦	法隆寺印（模刻）		鍍金	寄附	6.9 ×	5.5 ×	5.9
7	香取正彦	双鶴文筆皿		鍍金	寄附	1.4 ×	24.5 ×	9.6
8	香取正彦	朧銀筆洗		鍍金	寄附	14.3 ×	18.6 ×	9.2
9	香取正彦	竜文文鎮	1987	鍍金	寄附	4.3 ×	20.3 ×	1.2
10	香取正彦	木立文角皿		鍍金	寄附	11.1 ×	11.1 ×	1.8
11	会田富康	梅懸額		鍍金	寄附	12.8 ×	18.5	
12	会田富康	静物青銅懸額		鍍金	寄附	11.2 ×	13.6	
13	津田永寿	虎置物		鍍金	寄附	20.9 ×	40.0 ×	10.5
14	津田永寿	龍		鍍金	寄附	13.3 ×	46.6 ×	18.1
15	津田永寿	振鈴犬		鍍金	寄附	5.0 ×	5.0 ×	13.0
16	信田 洋	額皿花		彫金	寄附	28.6 ×	28.6 ×	4.5
17	大須賀 喬	飾皿		彫金	寄附	22.0 ×	22.0 ×	0.9

2 平成28年度収蔵資料数一覧

	購入	寄附	保管換	合計
日本画	128	186	26	340
洋画	355	552	41	948
彫刻	83	49	11	143
工芸	149	602	10	761
書	110	163	14	287
版画	175	106	5	286
合計	1,000	1,658	107	2,765
研究資料	243	1,339	54	1,636

■ 管 理 運 営 ■

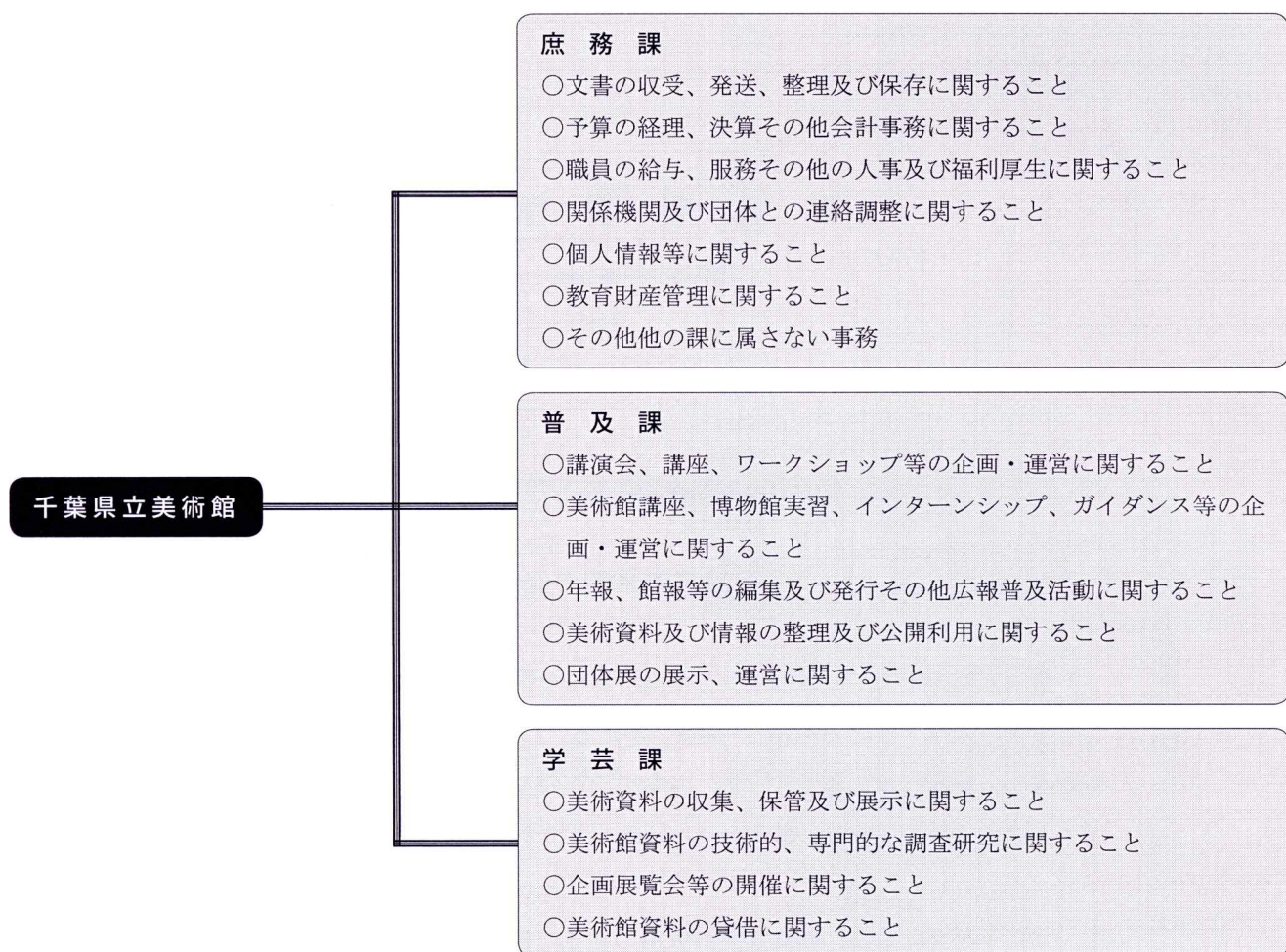
Administration

千葉県立美術館の使命

千葉県立美術館は、千葉県ゆかりの美術資料を中心として体系的に収集、保管して後世に継承するとともに、「みる、かたる、つくる」活動により新たな知見を創造し、美術情報を発信します。さらに、この美術活動をとおして、美術を愛する人材を育成し、県民の学習および地域づくりを支援します。

1. 調査・研究を基に、新たな美術資料の発見と価値を見出し、千葉県の美術・文化に関する資料を収集・保存して、後世に伝えます。
2. 美術資料や調査・研究の成果を知的資産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、美術の振興と発展に寄与します。
3. 県民に専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、美術や文化を愛する人材を育成します。
4. 美術館は地域の核となって、美術をとおしてまちづくり、地域文化振興、地域おこし、といった地域づくりを支援します。

1 組 織

**千葉県博物館協議会**

○教育機関設置条例第21条の2の規程により組織、運営している。

○館運営の円滑化を図るため、館長の諮問機関として置かれ、学校教育、社会教育関係者並びに学識経験者の中から県教育委員会が任命している。

千葉県立美術館友の会

○館の活動と提携し、展覧会・実技講座・美術鑑賞の旅の開催、会報の発行などを行っている。

2 平成28年度職員

館長		田村 俊雄	普及課	課長	倉内 郁子
副館長兼庶務課長事務取扱		大堀 昭一	副主幹		
副館長		渡邊 修一	主任上席研究員		
			主任上席研究員		
			主任上席研究員		
			上席研究員		
庶務課	副主幹	山本 恵美子	学芸課	課長	金田 幸代
	主査	市原 功吉		主任上席研究員	秋山 笑子
	主査	安井 美智代		主任上席研究員	中松 れい
	副主査	鈴木 美津子		主任上席研究員	関口 達彦
	主事	名古 彩華		研究員	松田 直子

3 利用状況

(1) 平成28年度入館者一覧表

	開館 日数	入場者計	個 人									
			計	有 料			無 料					
				計	一般	高・大生	計	一般	高・大生	小・中生	65歳以上	その他
4月	26	5,989	5,810	659	619	40	5,151	165	0	79	4,868	39
5月	27	9,253	9,169	982	921	61	8,187	172	0	219	7,670	126
6月	25	6,604	6,410	817	787	30	5,593	502	0	59	4,977	55
7月	27	10,237	9,964	1,033	968	65	8,931	350	1	678	7,700	202
8月	26	11,449	11,203	1,460	1,346	114	9,743	316	0	905	8,256	266
9月	26	9,037	8,868	659	626	33	8,209	151	0	253	7,648	157
10月	24	12,794	12,659	94	94	0	12,565	188	0	172	12,159	46
11月	25	8,476	8,174	442	412	30	7,732	604	4	234	6,723	167
12月	24	26,627	26,569	560	525	35	26,009	174	0	308	25,445	82
1月	24	5,645	5,587	665	626	39	4,922	1,069	10	82	3,726	35
2月	24	7,699	7,544	433	404	29	7,111	112	0	114	6,554	331
3月	27	6,105	6,074	555	489	66	5,519	145	0	190	5,105	79
計	305	119,915	118,031	8,359	7,817	542	109,672	3,948	15	3,293	100,831	1,585

	開館 日数	団 体										
		計	有 料			無 料						団体数
			計	一般	高・大生	計	一般	高・大生	小・中生	65歳以上	その他	
4月	26	179	5	1	4	174	34	0	2	134	4	4
5月	27	84	3	3	0	81	3	0	0	78	0	2
6月	25	194	3	3	0	191	41	0	66	84	0	7
7月	27	273	41	41	0	232	189	0	43	0	0	6
8月	26	246	246	146	100	0	0	0	0	0	0	1
9月	26	169	15	15	0	154	0	0	0	154	0	7
10月	24	135	13	13	0	122	61	33	0	28	0	2
11月	25	302	6	6	0	296	114	0	104	78	0	5
12月	24	58	0	0	0	58	55	0	0	2	1	2
1月	24	58	9	9	0	49	0	0	0	49	0	2
2月	24	155	11	11	0	144	4	0	0	22	118	3
3月	27	31	31	2	29	0	0	0	0			1
計	305	1,884	383	250	133	1,501	501	33	215	629	123	42

(2) 平成28年度団体展一覧表

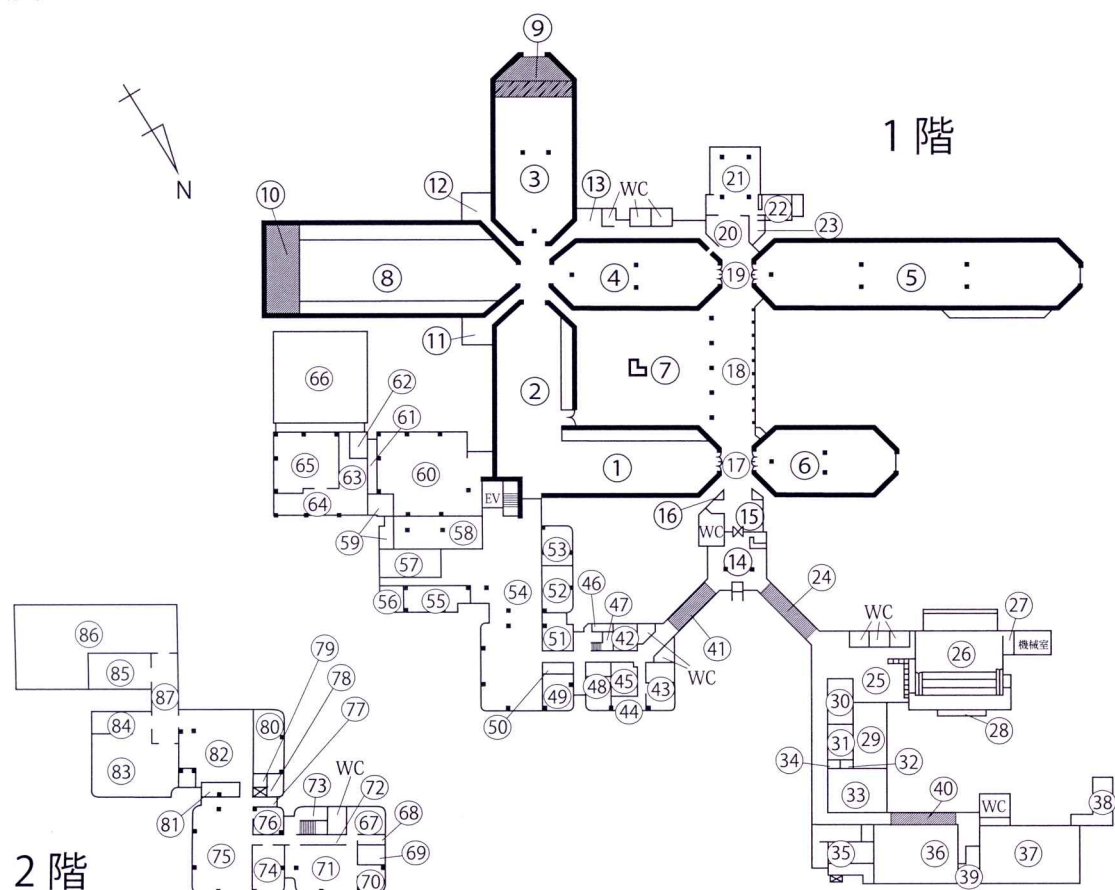
No.	展覧会名	展示内容	利用期間	出品点数	入場者数
1	第32回千葉県日本水彩展	水彩画	4/4 月 ～ 4/10 日	201	1324
2	第31回日本画四季展	日本画	4/11 月 ～ 4/17 日	73	711
3	ガラス絵コクリコ会創立30年（第37回）記念展	ガラス絵	4/11 月 ～ 4/17 日	95	1018
4	第41回武蔵美千葉支部展	洋画・日本画・デザイン・工芸等	4/18 月 ～ 4/24 日	59	719
5	第43回千葉新協美術展	洋画・日本画・版画	4/18 月 ～ 4/24 日	208	719
6	第19回平成美術会展	油画	4/25 月 ～ 5/1 日	95	1444
7	第20回仲間達展	油画・水彩画・版画・デッサン等	4/25 月 ～ 5/1 日	58	1200
8	第42回歩会彫刻展	彫刻	4/25 月 ～ 5/8 日	37	2385
9	表美展	表装	5/2 月 ～ 5/8 日	45	836
10	東華書院展	書道	5/2 月 ～ 5/8 日	353	1200
11	第54回千葉アマチュア美術会展	洋画・日本画・版画・書・彫刻・俳画・工芸等	5/9 月 ～ 5/15 日	688	2159
12	第40回墨の県展	水墨画	5/16 月 ～ 5/22 日	334	1896
13	第61回二科千葉支部展	洋画	5/23 月 ～ 5/29 日	494	1693
14	第63回千葉県書道協会展	書道	5/30 月 ～ 6/5 日	423	882
15	第46回新構造千葉支部展	絵画・写真・工芸	6/6 月 ～ 6/12 日	97	750
16	第19回千葉多摩美会展	油画・日本画・デザイン・工芸等	6/13 月 ～ 6/19 日	44	1187
17	第39回千葉一陽展	油画	6/13 月 ～ 6/19 日	123	1905
18	葉美会展	油画等	6/20 月 ～ 6/26 日	86	600
19	第44回水彩連盟千葉支部展	水彩画	6/27 月 ～ 7/3 日	131	918
20	玄鳥書院展	書道	6/27 月 ～ 7/3 日	40	780
21	Water Color 千葉	水彩画	7/4 月 ～ 7/10 日	60	1359
22	第61回千葉二紀展	油画	7/4 月 ～ 7/10 日	78	1444
23	第26回千葉県木彫会展	彫刻	7/4 月 ～ 7/10 日	51	820
24	第48回千葉市水墨画同好会連合会展	水墨画	7/11 月 ～ 7/18 月	445	1614
25	平成28年度第60回千葉県小・中学校書写展覧会	書道	7/19 火 ～ 7/24 日	618	1952
26	習美会2016年第48回初夏大作展	洋画・日本画・水墨画	7/19 火 ～ 7/24 日	278	959
27	第33回千葉県医師会美術展	油画等	7/19 火 ～ 7/24 日	100	635
28	第45回写真千葉県展	写真	7/25 月 ～ 8/7 日	293	2860
29	第24回三軌会千葉支部展	絵画・写真	7/25 月 ～ 7/31 日	109	1126
30	ハングル書道・韓国伝統文化展	ハングル書道	7/25 月 ～ 7/31 日	88	426
31	平成28年度千葉県特別支援学校作品展	造形・絵画・写真・書道	7/25 月 ～ 7/31 日	450	1597
32	第33回千葉中美展	油画・水彩画・日本画	8/1 月 ～ 8/7 日	184	1101
33	第13回なの花書道展	書道	8/1 月 ～ 8/7 日	167	950
34	第46回いてふ会彫刻展	彫刻	8/1 月 ～ 8/7 日	38	901
35	第56回白扇書道会展	書道	8/8 月 ～ 8/14 日	2438	4505
36	全国高等学校美術工芸教育研究大会	美術・工芸	8/15 月 ～ 8/21 日	379	2263
37	第13回日本春秋書院千葉書道団展	書道	8/22 月 ～ 8/28 日	110	564
38	第26回太平洋美術会千葉支部展	油画・水彩画・版画・彫刻・染織	8/22 月 ～ 8/28 日	198	1006
39	第45回千葉硯心会書作展	書道	8/22 月 ～ 8/28 日	40	652
40	第54回新世紀千葉支部展	油画・水彩画・版画	8/29 月 ～ 9/4 日	46	824
41	第61回千葉県勤労者美術展		8/29 月 ～ 9/4 日	178	852
42	第41回陽画会油絵展	油画	8/29 月 ～ 9/4 日	72	978
43	千葉県大学美術連盟展	絵画・立体造形	9/5 月 ～ 9/11 日	56	383

No.	展覧会名	展示内容	利用期間	出品点数	入場者数
44	千葉県高等学校文化連盟写真専門部会第49回合同写真展	写真	9/5 月 ～ 9/11 日	1025	750
45	第39回千葉県写真展	写真	9/5 月 ～ 9/19 月	301	2800
46	第66回千葉デザイン展2016	デザイン	9/12 月 ～ 9/19 月	103	723
47	第48回第一美術協会千葉県支部展	絵画・彫刻・工芸	9/12 月 ～ 9/19 月	108	1260
48	第66回千葉県美術展覧会(県展)	洋画・日本画・工芸・彫刻・書道	9/20 火 ～ 10/16 日	2282	13162
49	第27回千葉県教育芸術祭	総合芸術	10/17 月 ～ 10/23 日	645	1485
50	第22回創土会陶芸展	陶芸	10/17 月 ～ 10/23 日	150	711
51	第39回等価会千葉県支部展	油画	10/24 月 ～ 10/30 日	42	590
52	一般社団法人二科会写真部第36回千葉支部展	写真	10/24 月 ～ 10/30 日	83	1011
53	第17回東方国際美術展	水墨画・書	10/31 月 ～ 11/6 日	202	1118
54	第28回創造美術会千葉支部展	洋画・日本画・染織画・彫刻・陶芸	10/31 月 ～ 11/6 日	70	1121
55	第45回千葉県身体障害者作品展示会		10/31 月 ～ 11/6 日	261	1358
56	第23回千葉県高等学校総合文化祭「美術工芸書道作品展」	絵画・工芸・書道	11/7 月 ～ 11/20 日	3010	2675
57	第12回伝統工芸陶業会展	陶芸	11/21 月 ～ 11/27 日	80	760
58	第43回文化書道千葉県連合会公募展覧会	書道	11/21 月 ～ 11/27 日	212	640
59	第48回千葉現展	絵画・デザイン・工芸等	11/21 月 ～ 11/27 日	55	613
60	第61回こども県展	水彩画	11/28 月 ～ 12/11 日	9009	24609
61	第28回平和を願う美術展	油画・水彩画・日本画・水墨画・版画・写真・彫刻・工芸・陶芸・インスタレーション	12/12 月 ～ 12/18 日	279	1398
62	第28回日本童謡の書展	書道	12/19 月 ～ 12/25 日	1486	1353
63	第44回富士百景写真展2017	写真	1/4 月 ～ 1/9 月	100	1282
64	第23回千葉読売写真展(会員展/公募展)	写真	1/10 火 ～ 1/22 日	340	1747
65	千葉県生涯大学校5学園・植草学園共同陶芸展示会	陶芸	1/23 月 ～ 1/29 日	320	1315
66	千葉大学教育学部美術科卒業・修了制作展	絵画・彫刻・構成	1/30 月 ～ 2/5 日	40	539
67	第23回関東地区高等学校写真千葉大会	写真	1/30 月 ～ 2/5 日	230	900
68	第42回子ども造形展	油画等	2/6 月 ～ 2/12 日	910	2499
69	第69回千葉県小・中・高校書き初め展覧会	書道	2/6 月 ～ 2/12 日	664	2030
70	千葉日報書道展	書道	2/13 月 ～ 2/19 日	399	872
71	第51回千葉大学教育学部学生書道展	書道	2/20 月 ～ 2/26 日	100	480
72	第28回書星選抜展	書道	2/20 月 ～ 2/26 日	247	676
73	第42回千葉県民写真展	写真	2/27 月 ～ 3/5 日	369	1200
74	第22回翔洋展	油画	3/6 月 ～ 3/12 日	31	623
75	書道芸術院創立70周年記念南関東総局展	書道	3/6 月 ～ 3/12 日	470	906
76	第64回書星教育部展	書道	3/13 月 ～ 3/20 月	1819	1639
77	千葉県立幕張総合高等学校書道展	書道	3/13 月 ～ 3/20 月	215	1200

4 施設

展示棟		管理棟		県民アトリエ棟	
		(1階)		1F 機械室	25.92㎡
玄関ホール	102.40㎡	第2会議室	22.62㎡	講堂倉庫	8.64㎡
クローク	91.80㎡	更衣室	14.38㎡	講堂	259.24㎡
倉庫A	2.70㎡	医務室	21.18㎡	コントロール室	30.33㎡
倉庫B	2.70㎡	書庫	22.02㎡	ホール側便所	29.97㎡
第1展示室	437.76㎡	警備員室	43.59㎡	情報資料室	172.77㎡
第2展示室	400.32㎡	第1会議室	20.15㎡	情報資料室倉庫	4.70㎡
第3展示室	469.08㎡	倉庫	7.19㎡	事務室	22.76㎡
第4展示室	403.20㎡	湯沸室	5.19㎡	研修室	74.70㎡
第5展示室	824.19㎡	便所	24.54㎡	研修室倉庫	4.23㎡
第6展示室	330.58㎡	宿直室	34.20㎡	第1アトリエ	155.70㎡
第7展示室	566.56㎡	物置	9.92㎡	第2アトリエ	184.31㎡
第8展示室	864.61㎡	用務員室	31.83㎡	第3アトリエ	95.47㎡
食堂	119.52㎡	審査室・資料準備室・荷解室	520.68㎡	アトリエ側便所	20.77㎡
厨房	36.00㎡	消毒室	31.79㎡	荷解室	25.65㎡
従業員控室	17.28㎡	資料倉庫	124.25㎡	窯場	27.17㎡
食堂ホール	49.20㎡	荷解梱包室	52.67㎡	窯場倉庫	6.66㎡
ミュージアムショップ	12.00㎡	荷扱入室	21.94㎡	ホールその他	352.67㎡
ロビー	335.52㎡	機械室	51.74㎡	計 ③	1,501.66㎡
第1休憩室	23.04㎡	廊下等	123.97㎡	合 計	10,663.57㎡
第2休憩室	23.04㎡	小 計	1,183.85㎡	(①+②+③)	
第3休憩室	23.04㎡	(2階)			
便所A	30.24㎡	館長室	33.27㎡		
便所B	23.76㎡	副館長室	23.42㎡	〈参考〉	
身障者用便所	7.92㎡	第1応接室	14.67㎡	*展示室総面積	4,296.30㎡
コントロール室	20.16㎡	第2応接室	14.55㎡	*収蔵庫総面積	771.50㎡
フィルター室	28.92㎡	庶務課室	112.34㎡		
工作室	31.00㎡	会議室	43.84㎡		
発電気室	25.00㎡	学芸課・普及課室	195.32㎡		
電気室	123.20㎡	学芸相談室	23.91㎡		
ポンプ室	76.80㎡	研究工作室	216.49㎡		
機械室	305.20㎡	写真スタジオ	54.30㎡		
機械室(新)	283.82㎡	器材室	6.74㎡		
高架水槽室	11.46㎡	暗室	12.19㎡		
E. V機械室	27.28㎡	第1収蔵室	184.40㎡		
E. V廻り	54.56㎡	第2収蔵室	42.81㎡		
ダクトスペース	35.68㎡	第3・4収蔵室	544.29㎡		
廊下等	123.48㎡	E. V前室	16.39㎡		
計 ①	6,343.02㎡	便所	21.50㎡		
		湯沸室A	3.24㎡		
		〃 B	6.87㎡		
		廊下等	60.94㎡		
		ダクトスペースその他	3.56㎡	敷地面積	33,057.87㎡
		小 計	1,635.04㎡	建物面積	8,777.94㎡
		計 ②	2,818.89㎡	延床面積	10,663.57㎡

施設平面図



《展示棟》

- 1 第1展示室
- 2 第2展示室
- 3 第3展示室
- 4 第4展示室
- 5 第5展示室
- 6 第6展示室
- 7 第7展示室
- 8 第8展示室
- 9 第3展示室倉庫
- 10 第8展示室倉庫
- 11 休憩室1
- 12 休憩室2
- 13 休憩室3
- 14 玄関ホール
- 15 売店
- 16 清掃用具置場
- 17 小展示室ロビー
- 18 ロビー
- 19 中展示室ロビー
- 20 食堂ホール
- 21 食堂
- 22 厨房
- 23 厨房控室

《アトリエ棟》

- 24 アトリエ通路
- 25 ホール
- 26 講堂
- 27 講堂倉庫
- 28 放送室
- 29 情報資料室
- 30 事務室
- 31 書庫
- 32 情報資料室倉庫
- 33 研修室
- 34 研修室倉庫
- 35 第3アトリエ(和室)
- 36 第1アトリエ
- 37 第2アトリエ
- 38 窯場
- 39 アトリエ搬入口
- 40 アトリエ廊下

《管理棟》

- 41 管理棟通路
- 42 第1会議室
- 43 第2会議室
- 44 医務室

- 45 文書庫
- 46 1F 給湯室
- 47 用務員倉庫
- 48 警備室
- 49 警備員室
- 50 清掃用具置場
- 51 用務員室
- 52 機械室
- 53 燻蒸室
- 54 審査室
- 55 荷解梱包保管室
- 56 控室
- 57 車庫
- 58 資料倉庫
- 59 コントロール室
- 60 B1 機械室
- 61 フィルター室
- 62 発電機室
- 63 工作室
- 64 ポンプ室
- 65 電気室
- 66 第2機械室
- 67 館長室
- 68 応接室

- 69 資料室
- 70 副館長室
- 71 庶務課
- 72 2F 廊下
- 73 庶務給湯室
- 74 会議室
- 75 学芸・普及
- 76 学芸相談室
- 77 学芸普及給湯室
- 78 暗室
- 79 暗室倉庫
- 80 スタジオ
- 81 仮収蔵庫
- 82 研究工作室
- 83 第1収蔵庫
- 84 第2収蔵庫
- 85 第3収蔵庫
- 86 第4収蔵庫
- 87 収蔵庫前室

平成28年度利用案内

■開館時間

開館時間 午前9時から午後4時30分
 休館日 月曜日（ただし、月曜日が祝日のときは開館し、翌日休館）
 年末年始（12月28日～1月4日）

■入場料 （※（）内は20名以上の団体料金）

アート・コレクション展

一般	300円（240円）
高校・大学生	150円（120円）
小・中学生	無料
65歳以上	無料

平成28年度企画展「メタルアートの巨人―津田信夫」

一般	800円（640円）
高校・大学生	400円（200円）
小・中学生	無料
65歳以上	無料

■交 通

電車・モノレール

JR京葉線・千葉都市モノレール千葉みなと駅下車徒歩約10分

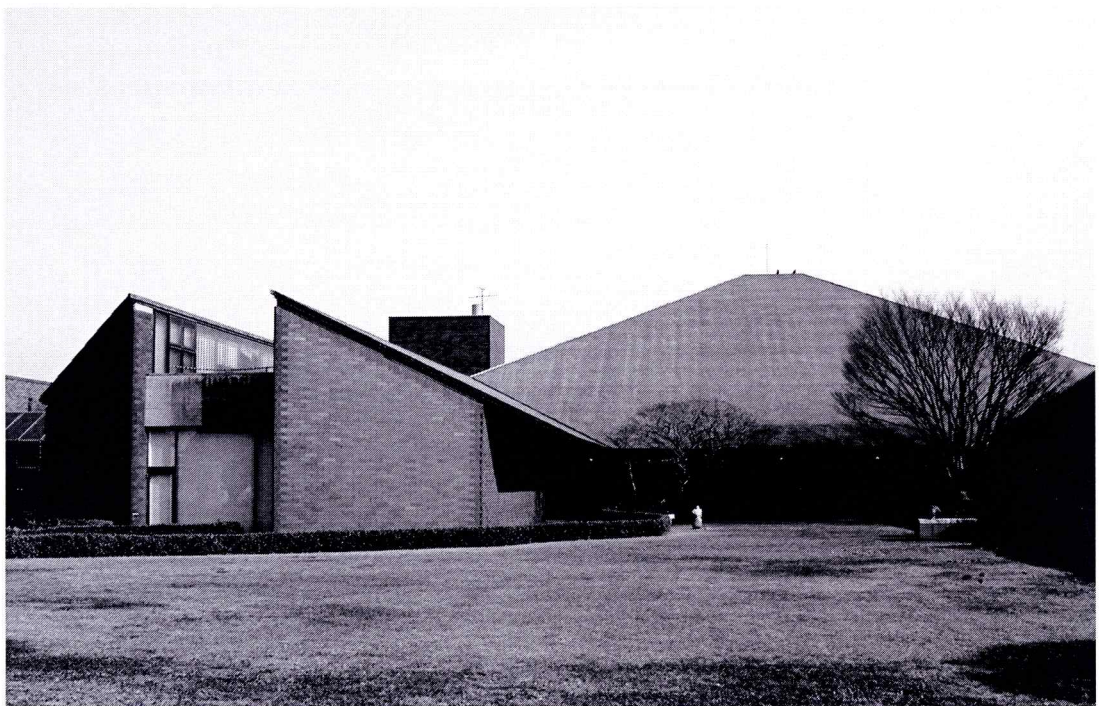
千葉駅からバス利用

千葉駅西口《26番のりば》

千葉みなとループバス（タワーコース）「千葉ポートタワー」行『県立美術館入口』（千葉みなとリハビリ病院）
 下車徒歩約3分

自動車

東京方面から 東関東自動車道『湾岸習志野』I.Cから約20分
 成田方面から 京葉道路『穴川』I.Cから約20分
 東金方面から 千葉東金道路『千葉東』I.Cから約20分
 館山方面から 京葉道路『松ヶ丘』I.Cから約20分
 駐車場無料（78台利用可・うち2台は身体障害者用）



平成28年度 千葉県立美術館年報 (No.43)

平成30年 3 月15日発行

発行者 千葉県立美術館

〒260-0024 千葉市中央区中央港 1 丁目10番 1 号

Tel 043(242)8311

Fax 043(241)7880

URL <http://www.chiba-muse.or.jp/ART/>

みる●●
かたる■
つくる■